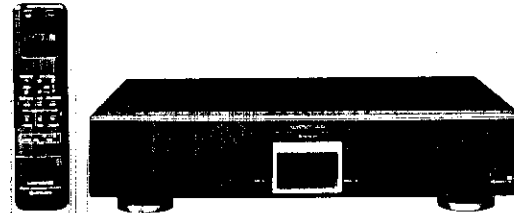


# 取扱説明書

形式	VT-BS 5	
方式	回転2ヘッドヘリカルスキャン VHS方式(NTSC準拠)	
録画再生時間	3倍モード 8時間(T-160 使用時)	標準モード 2時間40分(T-160 使用時)
テープ速度	3倍モード 11.1mm/秒、標準モード 33.4mm/秒	
テープ幅	12.7mm	
使用力セット	VHS タイプビデオカセット	
ヘッド数	5 2:映像用 2:Hi-Fi音声用 1:フライングイレース用	
VHF出力	1. 2チャンネル切換え可能	
映像入力	1.0Vp-p, 75Ω不平衡	
映像出力	1.0Vp-p, 75Ω不平衡	
音声入力	ライン: -7.8dBs(316mVrms), ハイインピーダンス	
音声出力	ライン: -7.8dBs(316mVrms), ローインピーダンス ヘッドホン: 適合インピーダンス8Ω~2KΩ	
音声トラック	3トラック (Hi-Fi VHS音声2トラック: ステレオ録音/ステレオ再生) ノーマル音声 1トラック: モノラル録音/モノラル再生)	
Hi-Fi VHS音声特性	ダイナミックレンジ: 90dB以上 周波数特性: 20Hz~20KHz ワウ・フラッター: 0.005%	
早送り・巻戻し時間	約3分(T-120使用時) ●高速巻戻し時: 約2分	
許容動作温度	5℃~40℃	
許容相対湿度	80%以下	
電源	AC100V, 50/60Hz共用	
消費電力	約32W(BSコンバーター電源スイッチ「切」の状態での動作時約9W)	
外形寸法	(幅)43.5×(高さ)10.3×(奥行)38.3cm	
重量	本体7.4kg	
付属品	ワイヤレスリモコン.....1個 (VT-RMP14)	アンテナアダプター.....1個 同軸ケーブル.....1本
	分波器.....1個 混合器.....1個	映像・音声コード.....1本 単3乾電池.....2個 電源コード.....1本

●本機の仕様及び外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

## 日立ビデオデッキ VT-BS5形



これは、日立ビデオデッキをお求めいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

なお、お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保管してください。

製造番号は品質管理上重要なものです。  
お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。



このビデオは VHS 方式のビデオです。  
VHS マークのついたビデオカセットテープ以外  
は使用できません。



このマークのついたビデオは、VHS 高画質技術が採用されています。  
なお、従来方式のビデオとは互換性があります。

### 目次

#### はじめに

特長.....	2
お使いになる前に.....	3
各部のなまえ.....	4
衛星放送の楽しみかた.....	10

基本の使いかた.....	11
テープの出し入れ.....	12
リモコンの使いかた.....	14
時計の合わせかた.....	16
衛星放送を見るには.....	18
テレビ番組の録画.....	20
見ている番組を録画するとき.....	24
録画しながら別の番組を見る時.....	27
テープの再生.....	28
録画したテープを見る.....	29
いろいろな再生.....	30
見たい画面のさしかた.....	34
タイマー録画.....	29
カレンダー録画.....	30
タイマー録音.....	30
子機の確認と取り消し.....	34

#### 便利な使いかた

画面表示.....	36
お好みセレクト.....	37
便利な画面のさがしかた.....	38
オフタイマー.....	41
その他の便利な機能.....	42
テープのダビング.....	44
オーディオ録音.....	45
衛星放送のリレータイマー録画.....	46

#### ご自分でビデオを設置するには

アンテナ線の接続.....	47
映像・音声コードの接続.....	52
受信チャンネルの合わせかた.....	55

安全にお使いになるために.....	59
-------------------	----

故障かな...というときは.....	61
--------------------	----

オートヘッドクリーニング機能について.....	65
-------------------------	----

専門用語の解説.....	66
--------------	----

索引.....	67
---------	----

仕様.....	裏表紙
---------	-----

### MEMO

購入店名 ..... 後日のために記入しておいてください。サービスを依頼される時にお役に立ちます。

電話 ( ) ..... 購入年月日: 年 月 日

ご使用方法のご相談は、お買い求めの販売店が承っておりますが、販売店と連絡が取れないなどお困りの場合は、下記へお気軽にお問い合わせください。

★日立エコー(らし)ダイヤル 一宮電品のお買物相談は  
☎0120-312111  
(フリーダイヤル・無料 年中無休9~20時 東京で受付け)

日立家電販売株式会社

株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12  
電話(03)502-2111

# 特長

## BSデコーダ対応

1991年4月に本放送開始予定の民間のBS放送用デコーダが接続できるBS入力とBS出力端子がついております。

## BSアモルファスヘッド

長時間番組の多いBS放送をいい画質で録画できるよう3倍モード用に新開発アモルファスヘッドを使用。

## BSワープ

ふつうのテレビ放送とBS放送を簡単に選局できるBSワープボタン採用。

## BSモニター

ふつうのテレビ放送を録画しながら、BS放送を見ることができます。

## BSリレータイマー録画

BS放送は長時間番組も多く1本のテープに録画しきれないことがあります。このようなとき、もう1台ビデオを接続することにより最長12時間のタイマー録画ができます。

## S-VHS

S-VHSで録画されたテープも再生できます。

## テープリフレッシュャー

録画を何回もくり返したテープの消し残り部分を解消します。

## おそうしヘッド (オートヘッドクリーニング)

ビデオヘッドを清掃し汚れを防止します。

## RENTAL PLAY

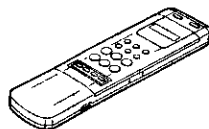
レンタルテープなど「つめ」の折れたテープを入れると、自動的に再生を始めます。またテープが終わると自動的に巻戻したあと、テープが出て来ます。

## シアターサウンド

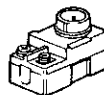
ソフトテープ（特に映画など）を再生するとき、低音が強調され迫力あるサウンドがお楽しみいただけます。

# お使いになる前に

付属品がそろっているかご確認ください。



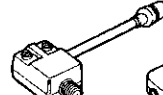
ワイヤレスリモコン……1個  
(VT-RMP14)



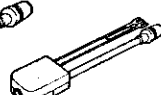
アンテナアダプター……1個



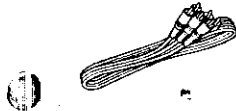
同軸ケーブル……1本



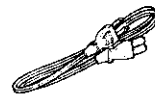
混合器……1個



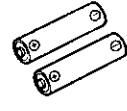
分波器……1個



映像・音声コード……1本



電源コード……1本



単3乾電池……2個

## この取扱説明書の見かた

■この取扱説明書は、次のように構成されています。

はじめに	本機のできることの概要と各部のなまえが書いてあります。
基本の使いかた	録画、再生、タイマー録画のしかたを説明してあります。
便利な使いかた	本機のできる便利な使いかたについて説明してあります。
ご自分でビデオを設置するには	アンテナ線やテレビとの接続、チャンネルの合わせかたを説明してあります。
安全にお使いになるために・他	ご注意、専門用語の解説、索引などが書いてあります。

- ご自分でビデオを設置するときは、最初に「ご自分でビデオを設置するには」(47～58ページ)をお読みください。
  - 「安全にお使いになるために」(59ページ)は、必ずお読みください。
- この取扱説明書の見たいところをさがすには、次の方法が利用できます。
- 「目次」(表紙)でさがす。……対応するページの右端面にマーキングがしてあります。
  - 「各部のなまえ」(4～9ページ)でさがす。
  - 「索引」(67ページ)……最後のページをめくるとすぐ見ることができます。

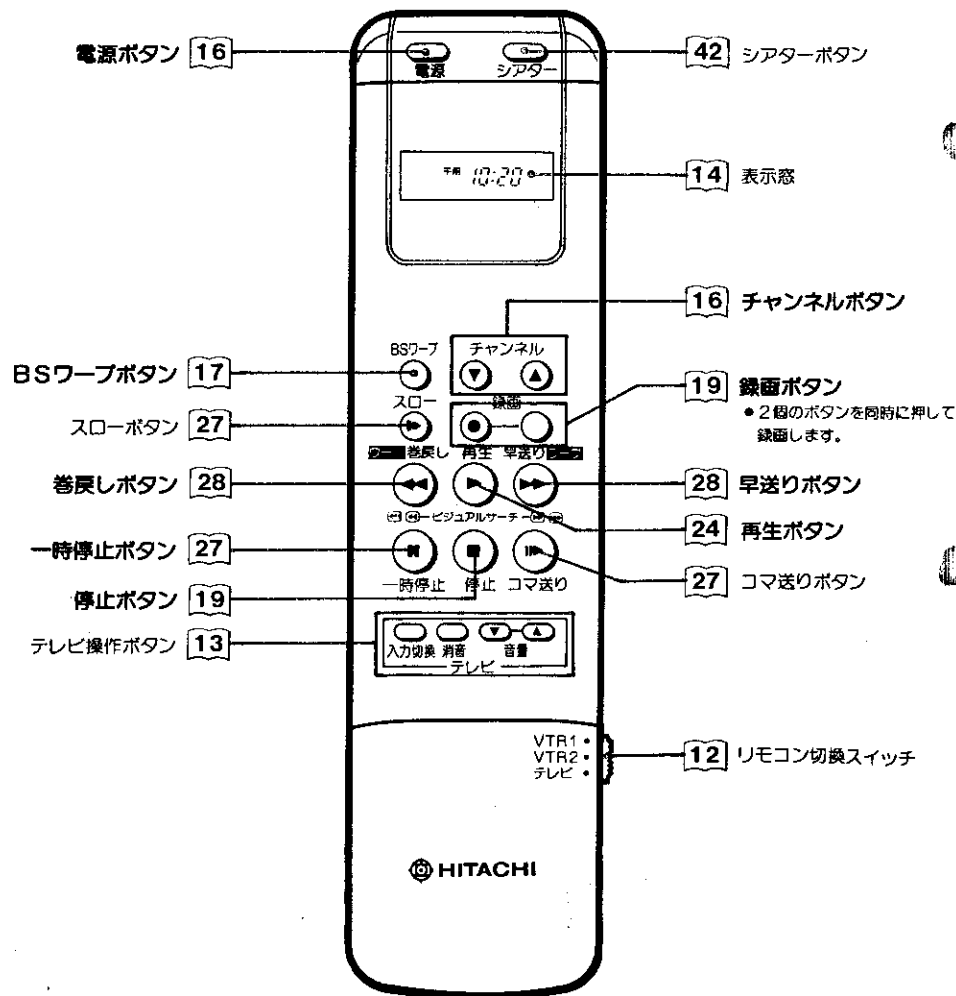
# 各部のなまえ

□内の数字は詳しい説明のあるページです。

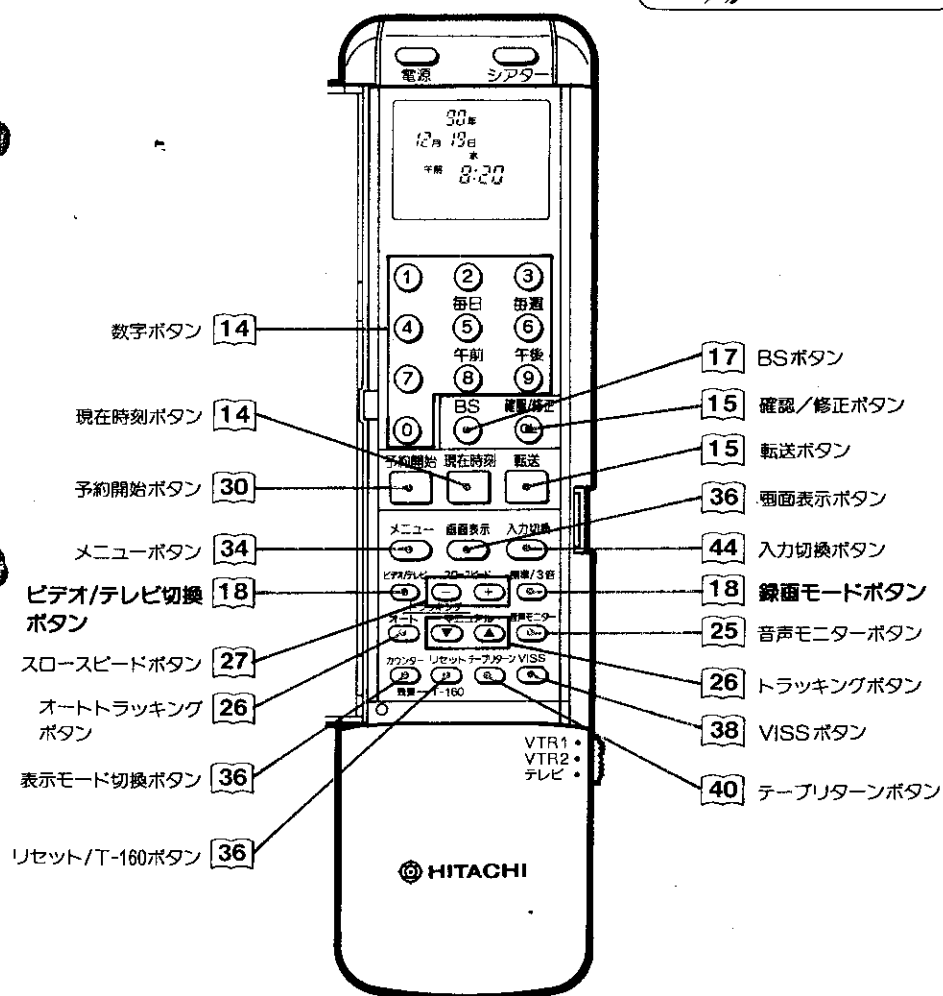
(この説明書はリモコンでの操作を  
主体に説明しています。)

**リモコン** のボタンはリモコンだけにあるボタンです。(本体にはありません。)

## リモコンのふたを開けたとき



## リモコンのふたを開けたとき



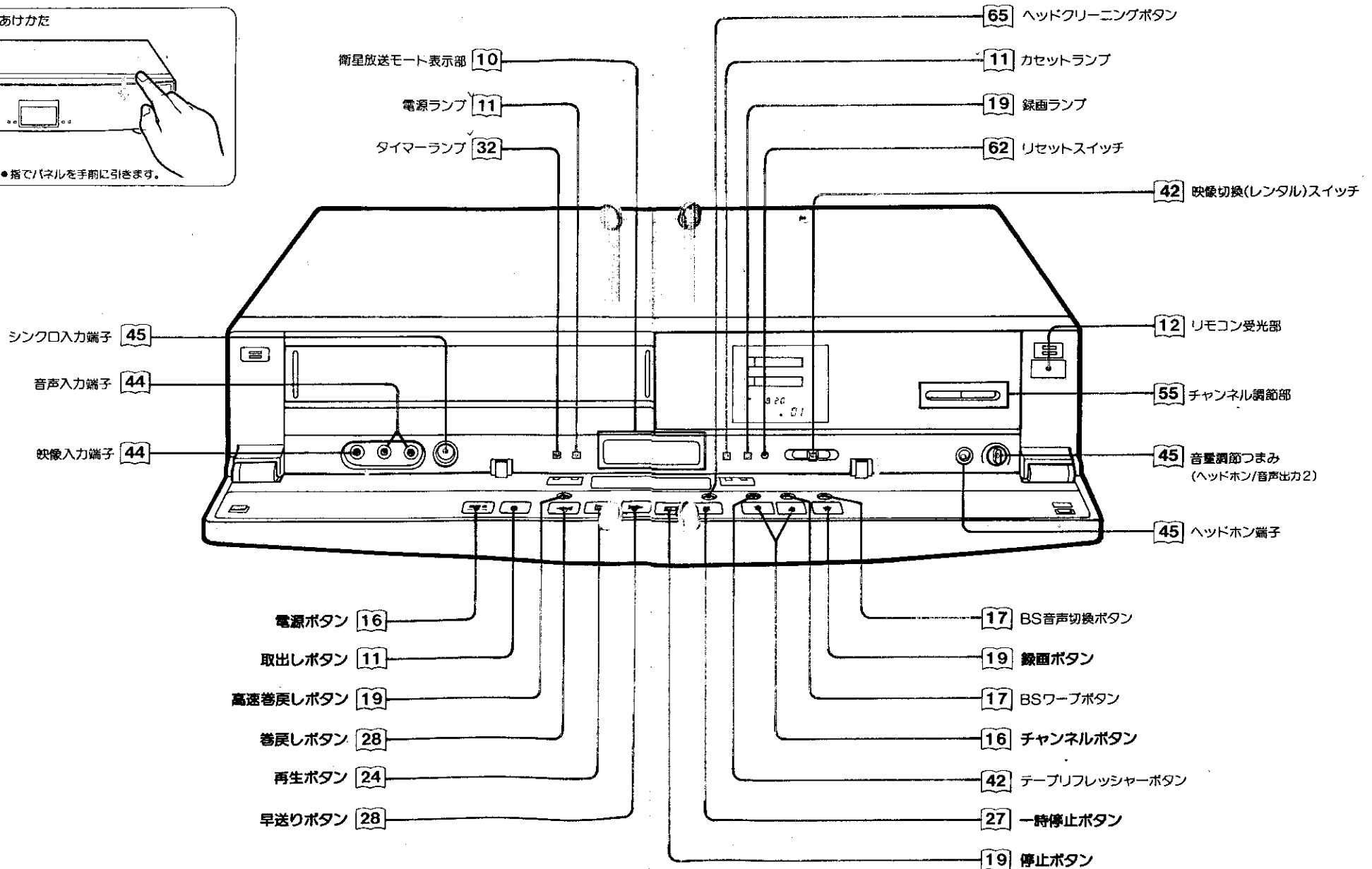
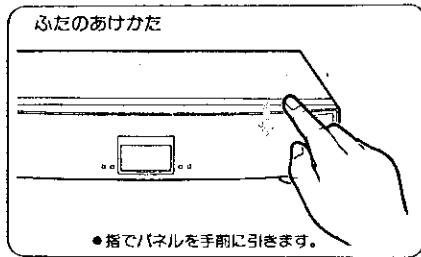
# 各部のなまえ(つづき)

内の数字は詳しい説明のあるページです。

(この説明書はリモコンでの操作を主体に説明しています。)

## ふたの中

のボタンは本体だけにあるボタンです。(リモコンにはありません。)



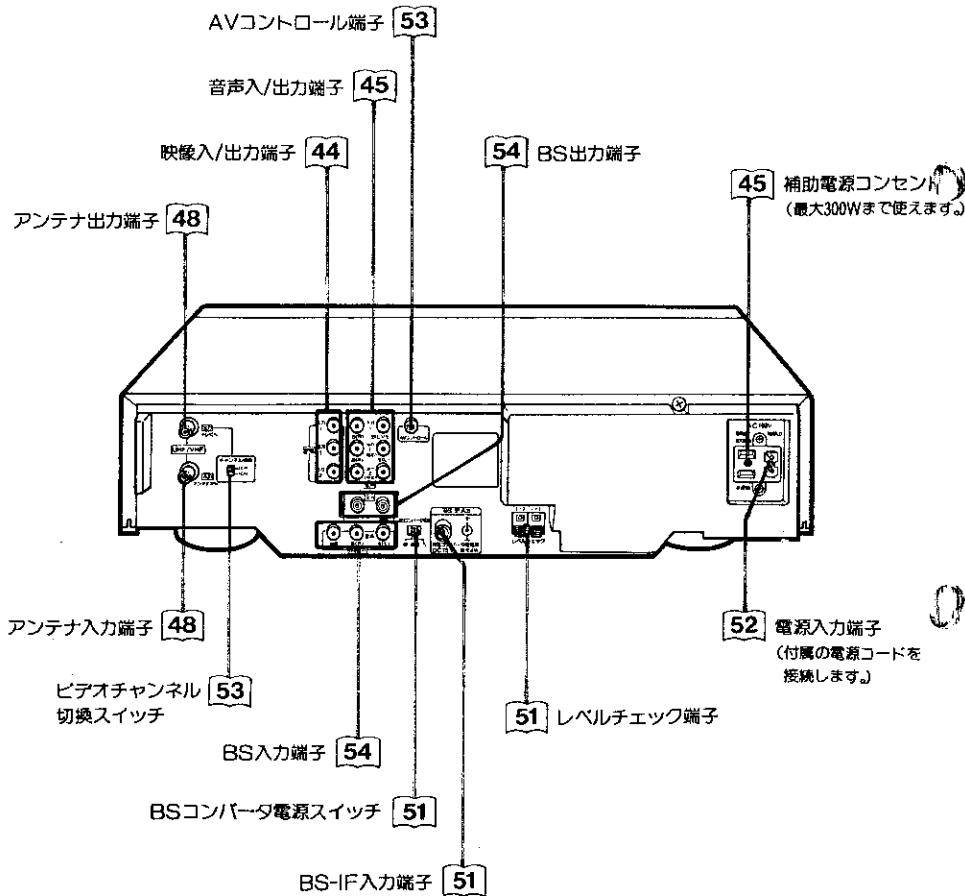
知照S社製(1774)

# 各部のなまえ(つづき)

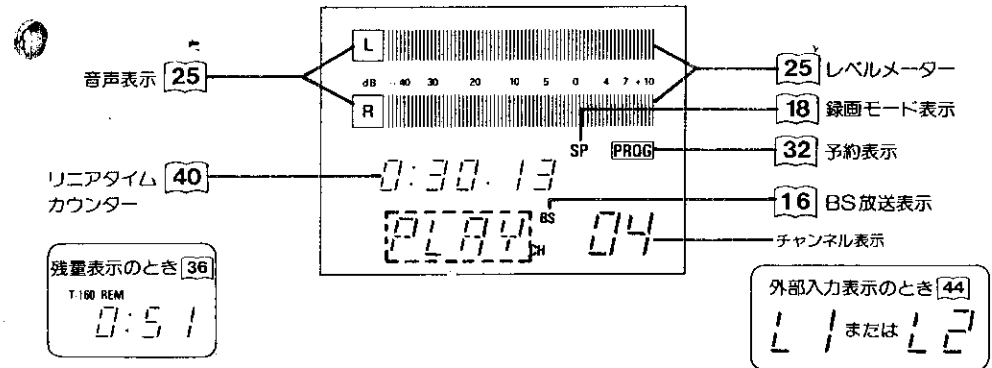
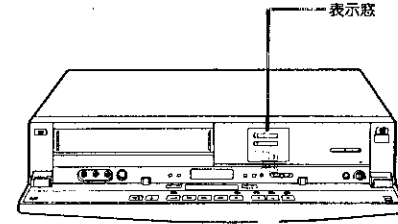
□内の数字は詳しい説明のあるページです。

(この説明書はリモコンでの操作を主体に説明しています。)

## 後面



## 表示窓の主な表示例



ビデオの操作に応じて表示が次のように変わります。表示の一例です。

表示	ビデオの操作または状態	表示	ビデオの操作または状態
HELLO	電源を入れたとき	BILNG	二重音声放送を受信中
BYE	電源を切ったとき	STEREO	ステレオ放送を受信中
PLAY	再生中	VTR	ビデオモードを選んだとき
REC	録画中	TV	TVモードを選んだとき
FF	早送り中	TRACK	オートトラック動作中
REW	巻戻し中	TUNE	受信チャンネル調節時
CUE	早送り再生中	SLEEP	オフタイマー操作時
REV	巻戻し再生中	FRESH	テープリフレッシュ中
SLOW	スロー再生中	VISS	VISS信号記録時
STOP	停止したとき	STILL	静止画再生中
TIMER	タイマー(クイックタイマー)録画待機中	R-PLY	RENTAL PLAY (YES) を選んで動作中
T-REC	タイマー(クイックタイマー)録画中	S-REW	高速巻戻し中
WARP	ワープサーチ中		

# 衛星放送の楽しみかた

## ■衛星放送とは……

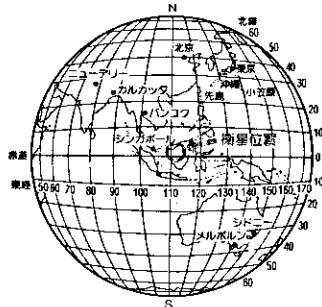
放送用静止衛星を中継として、テレビ電波を直接ご家庭に送ることを目的とした放送です。ご家庭ではゴースト妨害のない美しい画像、高品質な音声が楽しめます。

## ■衛星放送は、いわば宇宙に浮かぶテレビ塔からの放送

放送衛星は、赤道上空約36,000キロの静止衛星軌道上に打ち上げられ、そこから常に日本上空に向けて電波を反射し続けます。電波はささぎられることなく、ちょうど太陽の光が届くように地上に到達します。地上放送のような電波障害を受けにくく、日本全国どこでも質の高い映像とPCM方式によるダイナミックサウンドが楽しめます。

## ■位置は、ボルネオ島上空。地球と同周期で回転します。

地球と同じ周期で回転していますので、この衛星を地球から見上げると、あたかも空の一点に静止しているようにみえます。



放送衛星は東京の経度より30°西へズレた東経110°の上空に位置します。

■衛星放送専用のアンテナが必要です。設置場所によっては受信できない場合がありますので、販売店にご相談ください。アンテナの接続については51ページをご覧ください。

## ■BSとは……

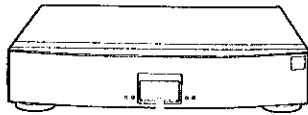
BSとは“Broadcasting Satellite”（衛星放送）の略称です。

## ■衛星放送の周数は……

日本ではBS1、BS3…BS13、BS15の奇数番号8局分が割り当てられています。1990年9月現在BS11、BS15の2局が送信されており、1991年4月からは新たにBS3が送信される予定です。

## ■衛星放送の音声は……

Aモード、Bモードの2種類があります。



Aモードのとき点灯します。

Bモードのとき点灯します。



- Aモード：テレビ音声と独立音声\*が一緒に送られてきます。

例えば、ニュース番組のとき、その番組の音声とは全く別の音声（音楽など）も一緒に送られてきます。この全く別の音声が独立音声です。

\*1990年9月現在独立音声は送られておりません。1991年4月以降送信される予定です。

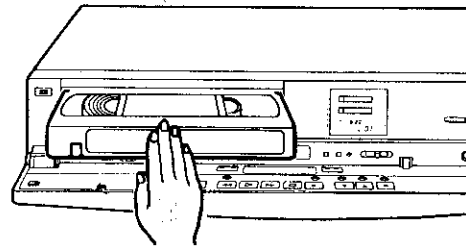
- Bモード：テレビ音声のみ送られてきます。

# テープの出し入れ

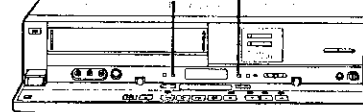
本体操作部のふたをあけてから行います。

## 入れかた

### 中央部を押しながら入れる



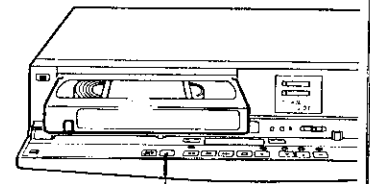
電源ランプ カセットランプ



- 自動的に電源が入り、電源ランプとカセットランプが点灯します。
- 「つめ」の折れたテープを入れると自動的に再生を始めます。
- カセット挿入口に手や異物を入れないでください。ケガや故障の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

## 出しかた

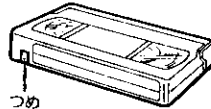
### 取出しボタンを押す



- 電源を入れなくてもテープを取り出せます。

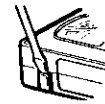
## テープの「つめ」について(誤消去の防止)

### 誤消去防止



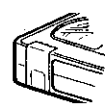
つめ

大切な録画を誤って消さないために



- 「つめ」を折る。

ふたたび録画するときは

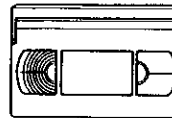


- セロハンテープを二重にはる。

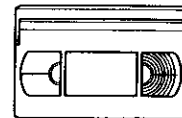
## テープの走行方向について

再生 →

(巻き始め)



(巻き終わり)



- ビデオテープは裏返しては使えません。

## テープの録画時間について

### テープの種類と録画時間

テープの種類	SP(標準モード)	EP(3巻モード)
T-160	2時間40分	8時間
T-140	2時間20分	7時間
T-120	2時間	6時間
T-90	1時間30分	4時間30分
T-60	1時間	3時間
T-30	30分	1時間30分

ビデオを操作するとき

お使いになる前に  
付属の乾電池を入れてください。

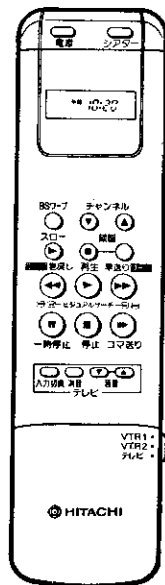


**1 ふたを開ける**

**2 乾電池を入れる**

⊕と⊖を  
図の向きに入れてます

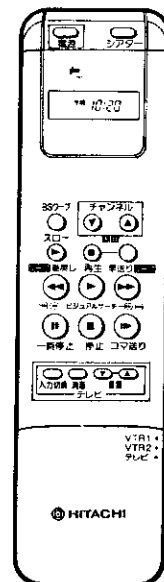
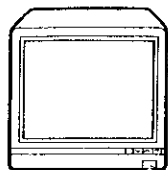
**3 ふたを閉じる**



リモコン切換スイッチを  
"VTR1" にしてから操  
作します。

VTR1・  
VTR2・  
テレビ・

テレビ操作をするとき



□のボタンが使えます。

- 入力切換、消音、音量ボタンはリモコン切換スイッチの位置に関係なく、テレビの操作ができます。
- 電源、チャンネルおよびふたの中の音声モニターボタンはリモコン切換スイッチを"テレビ"にしたとき、テレビの操作ができます。

リモコン切換スイッチを  
"テレビ" にしてから操  
作します。

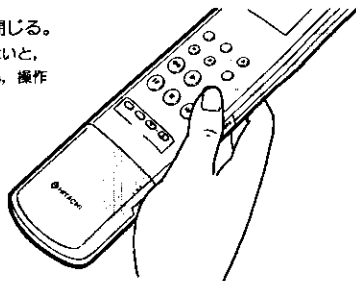
VTR1・  
VTR2・  
テレビ・

乾電池について

- 乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。リモコンの到達距離が短くなったり、表示窓の文字が薄くなったときは乾電池を交換してください。
- 古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。また種類の違う電池を混ぜて使わないでください。
- ショートさせたり、分解、加熱、また火に投入したりしないでください。

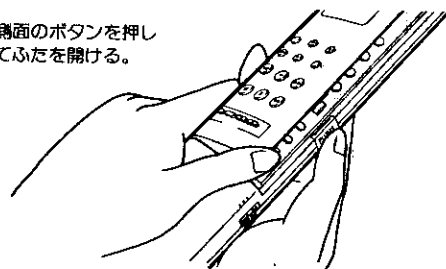
ふたの上のボタンを使うときは

- ふたを確実に閉じる。
- ふたが開いていないと、ボタンを押しても、操作できません。



ふたの中のボタンを使うときは

- 側面のボタンを押してふたを開ける。



こんなときは……

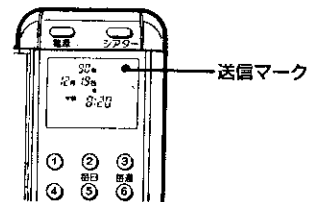
- リモコンで操作できるテレビは……
  - 昭和60年以降に発売された、当社製ワイヤレスリモコン対応テレビのほとんどが操作できます。
- リモコンが働かないときは……
  - リモコン切換スイッチが合っていない。ビデオを操作するときは → "VTR1" テレビを操作するときは → "テレビ"

●このビデオは"VTR1"の位置でビデオの操作ができるように調節されています。

●また、このリモコンで2台のビデオが操作できるように"VTR2"の位置があります。詳しくは [43]

- 乾電池が正しく入っていない。  
[12]でもう一度確認してください。
- 乾電池を交換するときは、古い乾電池を抜いてから、約30秒たってから新しい乾電池を入れてください。  
リモコンの表示窓が誤表示したり、ビデオの操作ができなくなることがあります。
- 障害物がある  
ビデオとリモコンの間に障害物があると、リモコンからの赤外線がビデオに届きません。
- 距離が離れすぎている  
ビデオ(テレビ)から約7メートル以上離れると操作できないことがあります。

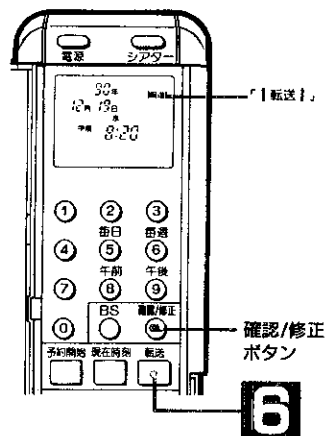
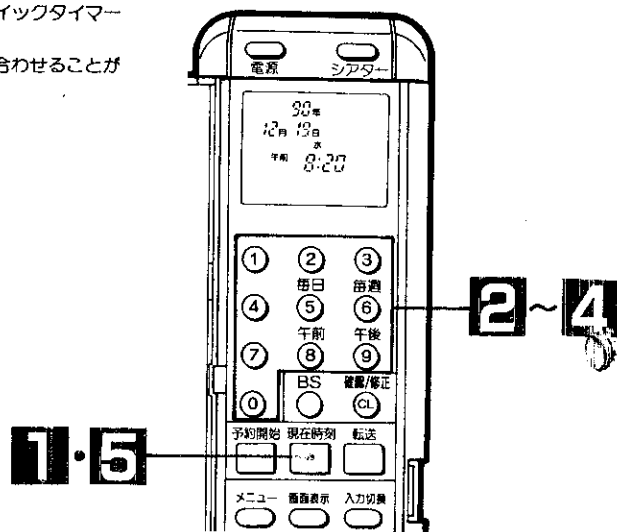
- リモコンで操作したときは……
  - 表示窓の送信マーク(☉)が点滅します。



# 時計の合わせ方

- 時計を合わせるときは、最初にリモコンの時計を合わせ、その後、ビデオの時計を合わせます。
- ビデオの時計を合わせておかないと、クイックタイマー録画やタイマー録画ができません。
- ビデオの電源の入/切に関係なく時計を合わせることができます。

たとえば……  
午前8時20分  
西暦1990年12月19日  
に合わせるとき



## こんなときは……

- 合わせている途中で間違えたとき
  - 確認/修正ボタンを押して、点滅を間違えたところまで戻してから修正します。
- 合わせている途中で表示が消えたとき
  - 操作が約1分以上中断すると、それまで合わせた内容が消えてしまいます。もう1度合わせ直してください。
- 合わせたあと、間違いに気がついたとき
  - 現在時刻ボタンを押して、リモコンの表示窓に「転送」の文字を表示させた後、確認/修正ボタンを押して、点滅を間違えたところまで進めて修正します。
- ビデオの時計を合わせ直すとき
  - リモコンの時計を上の手順で修正した後、ビデオに転送します。
- 停電があると
  - 約30分以上停電すると、ビデオの時計は「---:---」となります。このときは、現在時刻ボタンを押した後、転送ボタンを押してビデオに転送します。

<p><b>1</b> 現在時刻ボタンを押す</p> <p>(リモコンの表示窓)</p>	<p><b>2</b> 時刻を合わせる</p> <p>● 「午前」に合わせるときは ⑧ を押す。 ● 「午後」に合わせるときは ⑨ を押す。</p>	<p><b>3</b> 月・日を合わせる</p>	<p><b>4</b> 年を合わせる</p> <p>● 「年」は西暦の下2けたを合わせる。 (1990年は90に合わせます)</p>	<p><b>5</b> 時報などに合わせて 現在時刻ボタンを押す</p> <p>● これでリモコンの時計を合わせることができました。ビデオの時計を合わせるときは⑥の操作をします。</p>	<p><b>6</b> 転送ボタンを押す</p> <p>● リモコンをビデオのリモコン受光部に向けて転送ボタンを押す。 ● 「ビツ」と音がしてビデオの表示窓に時刻が表示されます。</p> <p>(ビデオの表示窓)</p>
--	--	--------------------------	--	---	--

● ひとけたの数字を合わせるときは、初めに⑩を押します。

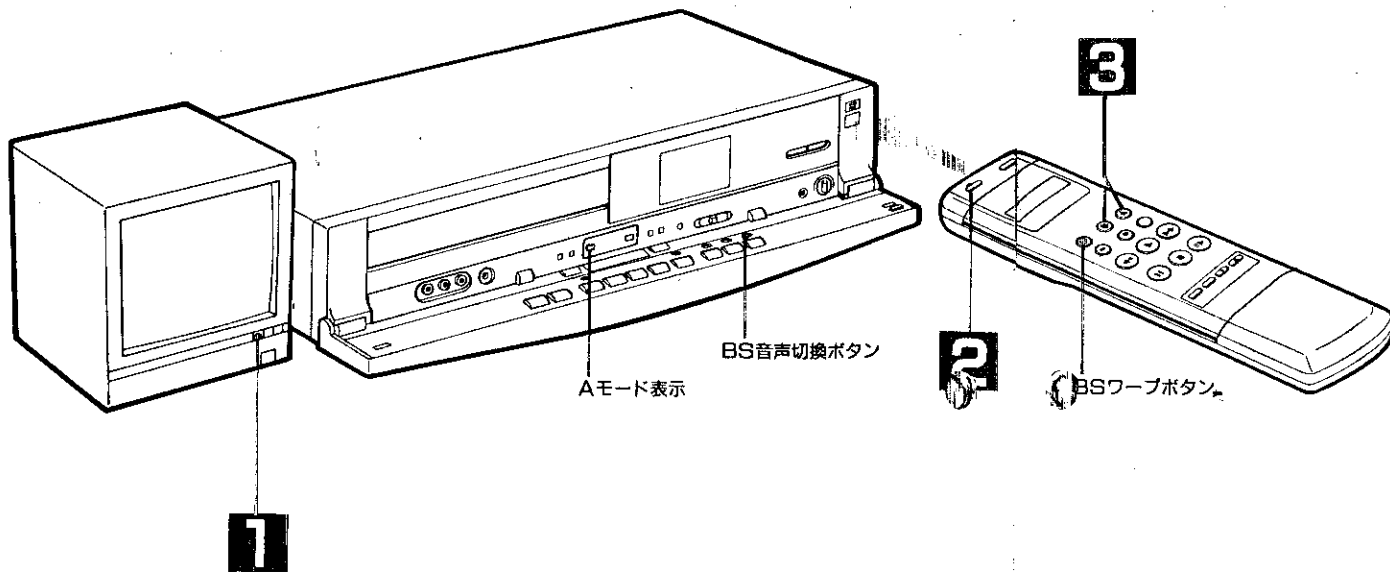
● 曜日は自動的に表示されます。

● リモコンの時計はこのときから時計動作を始めます。

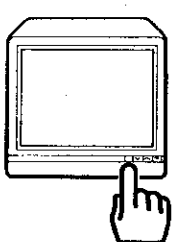
● ビデオの時計はこのときから時計動作を始めます。



# 衛星放送を見るには




**1** テレビの電源を入れ  
入力切換ボタンで  
「ビデオ」を選ぶ




● テレビに入力切換ボタンがないときは、ビデオ用のチャンネル「1または2」に合わせる。

**2** ビデオの電源を入れる

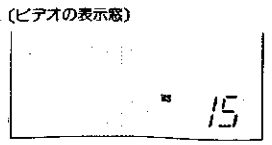


**3** 見たい衛星放送  
を選ぶ

チャンネル  
または



● ビデオの表示窓に「BS」が表示されていないときは、BSワープボタンを押したあと、チャンネルボタン(▲または▼)を押すと、早く選局できます。

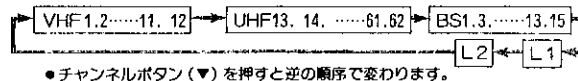


## 衛星放送の選局のしかた

衛星放送は次の3つの方法で選局できます

① チャンネルボタン(▲または▼)で選局する方法

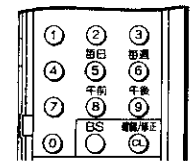
- ボタン(▲)を押すとチャンネルは次の順序で変わります。



- チャンネルボタン(▼)を押すと逆の順序で変わります。

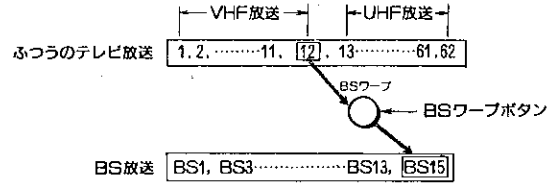
② リモコンの①～③のボタンで選局する方法

- BSボタンを押したあと、①～③のボタンで選局します。
- 例えば、BS15チャンネルはBS ①⑤の順に押す。



③ BSワープボタンを使って選局する方法

- 途中のチャンネルを飛び越えて素早く選局できます。
- 例えば、VHF 12チャンネルを選んでいるとき、BSワープボタンを押すと、BSチャンネルに変わります。
- 逆にBS放送を選んでいるとき、BSワープボタンを押すと、やはり途中のチャンネルを飛び越しふつうのテレビ放送のチャンネルに切り変わります。



## テレビ音声/独立音声の切替

Aモード表示がついているとき、BS音声切換ボタンを押すたびにテレビ音声と独立音声が変わります。



- 1990年9月現在独立音声は送信されておりませんので独立音声を選んで音は聞こえません。
- 独立音声を選ぶとEXTRAが点灯します。



見ている番組を録画するとき(同時録画)

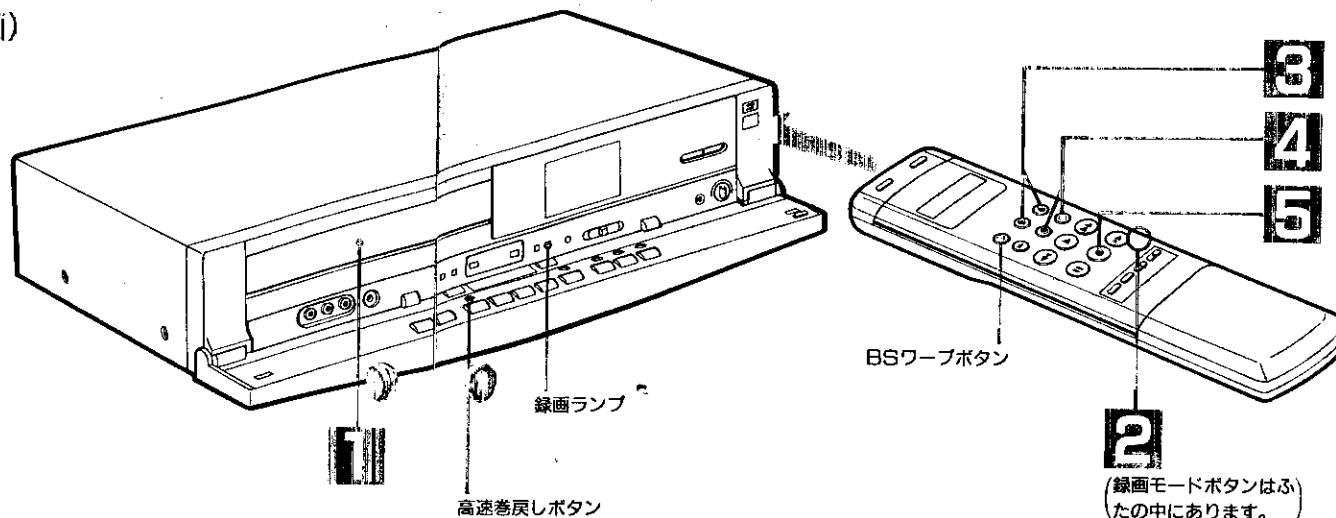
●ふつうのテレビ放送も衛星放送も同じ操作で録画できます。

テレビの準備

1. テレビの電源を入れる。
2. テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。



入力切換ボタン



3  
4  
5

2

(録画モードボタンはふたの中にあります。)

<p><b>1</b> 「つめ」の折れていないテープを入れる</p> <p>「つめ」</p>	<p><b>2</b> 録画モードを選ぶ</p> <p>標準/3倍</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ボタンを押すたびに「SP」(標準)と「EP」(3倍)に切り替わり、ビデオの表示窓に表示されます。</li> </ul>	<p><b>3</b> 録画したいチャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●リモコンの⑨～⑩のボタンでもチャンネルを選ぶことができます。</li> <li>●衛星放送を選ぶときは、BSワープボタンを先に押したあと、チャンネルボタン(▼または▲)を押すと、より早く選局できます。</li> </ul>	<p><b>4</b> 録画ボタンを押す</p> <p>録画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●録画ランプが点灯し、録画が始まります。</li> </ul>	<p><b>5</b> 停止ボタンを押す</p> <p>停止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●録画が終了します。</li> </ul>	<p>録画をやめるときは テープを早く巻戻したいときは</p> <p>高速巻戻しボタンを押す</p> <p>←←←高速巻戻し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●通常の巻戻しに比べ、約1.5倍の速さ(T-120使用時)で巻戻すことができます。</li> <li>●高速巻戻し中はビデオの表示窓に「S-REW」が表示されます。</li> <li>●オートリwind時は高速巻戻しをしません。</li> </ul>
--	---	--	---	---	---

●画質や音質を重視するときは「SP」(標準)を選びます。

●テレビに選んだ番組が現れないときは、ビデオ/テレビ切換ボタンを押す。



●「つめ」の折れたテープが入っていると、テープが出てきます。  
●テレビを見ないときは、テレビの電源を切っても録画されます。

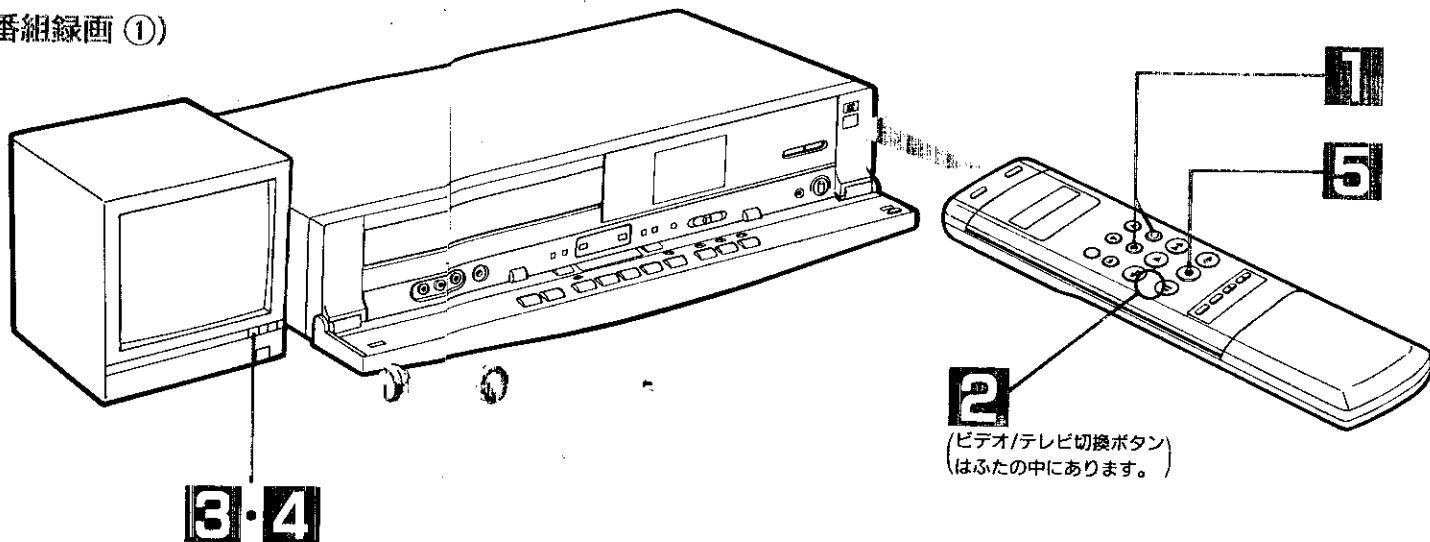
●テープの最後まで録画すると自動的に巻戻します。(オートリwind)  
●録画したテープを見たいときは、巻戻しボタンを押して、テープを巻戻した後、再生します。

# テレビ番組の録画(つづき)

## 録画しながら別の番組を見るとき(裏番組録画 ①)

この場合、次の2通りあります。操作が多少違います。

- ① 衛星放送を録画しながら、ふつうのテレビ放送を見るとき。  
または、ふつうのテレビ放送を録画しながら、別のテレビ放送  
(衛星放送以外)を見るとき。
- ② ふつうのテレビ放送を録画しながら、衛星放送を見るとき。



- ① 衛星放送を録画しながら、ふつうのテレビ放送を見るとき。  
または、ふつうのテレビ放送を録画しながら別のテレビ放送  
(衛星放送以外)を見るとき。

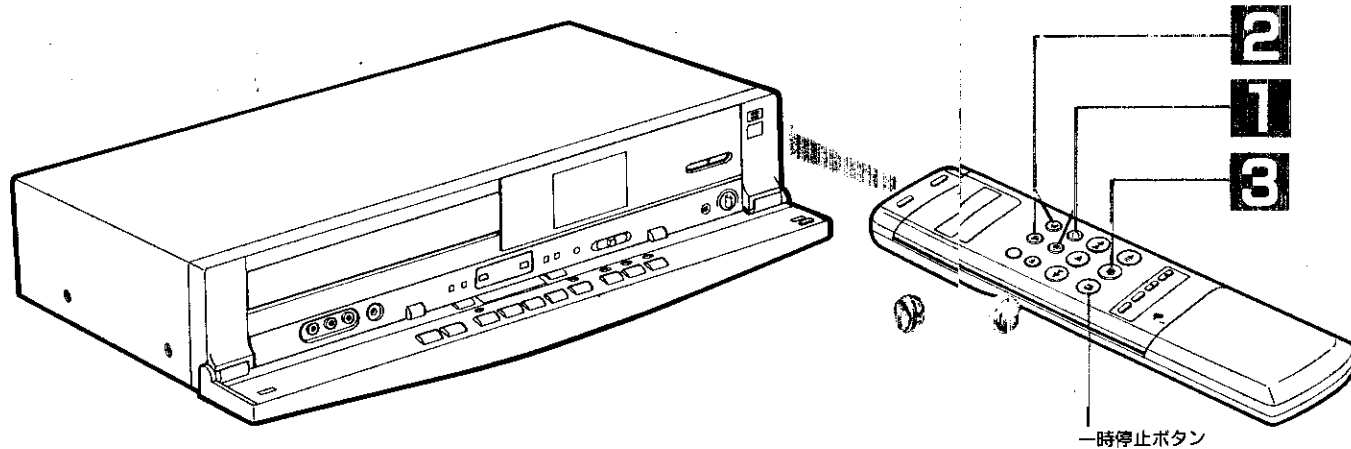
録画をやめるときは				
<b>1</b> 録画を始める  録画	<b>2</b> ビデオ/テレビ切 換 ボタンを押す  ビデオ/テレビ	<b>3</b> テレビの入力切 換ボタ ンで「テレビ」を選 ぶ  「テレビ」	<b>4</b> テレビを見たいチャ ンネルに合わせる  テレビ	<b>5</b> 停止ボタンを押す  停止
●前ページの□～□の操作をして、録画を 始めます。	●表示窓に「TV」の表示が約5秒間現わ れます。		●テレビで選んだチャンネルが画面に現わ れます。 ●ビデオで録画している番組は変わりませ ん。	

●テレビのチャンネルボタンで見たいチャ  
ンネルに合わせるときは、ビデオ/テレ  
ビ切換ボタンで「TV」を選んでくださ  
い。[52]

●テープの最後まで録画すると、自動的に  
巻戻します。(オートリwind)  
●録画したテープを見たいときは、巻戻し  
ボタンを押して、テープを巻戻した後、  
再生します。



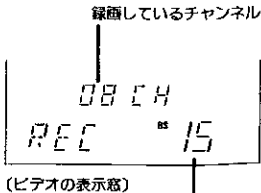

# テレビ番組の録画(つづき)

## 録画しながら別の番組を見るとき(裏番組録画 ②)



### ② ふつうのテレビ放送を録画しながら衛星放送を見るとき

### 録画をやめるときは

<h4>1 録画を始める</h4>  <p>●18ページ④～⑤の操作をして、録画を始めます。</p>	<h4>2 見たい衛星放送を選ぶ</h4> <p>チャンネル</p>  <p>●チャンネルボタンを押すと、自動的に衛星放送のチャンネルに切り替わります。表示窓は図のようになります。</p> <p>●テレビ画面のチャンネルも衛星放送のチャンネルに切り替わりますが、<b>11</b>で選んだチャンネルが録画されています。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(ビデオの表示窓)</p> </div>	<h4>3 停止ボタンを押す</h4>  <p>●テープ走行が一時止まります。</p> <p>●もう一度ボタンを押すと、再び録画できます。</p> <p>●録画一時停止を約5分続けると、テープとヘッド保護のため、自動的に停止します。</p>
--	--	--

### こんなときは


■衛星放送を録画しながら別の衛星放送を見るとき

- この場合、お手持ちのテレビがBSチューナーを内蔵しているとき可能です。

■録画中に別の番組に切換えて録画したいとき

- 一時停止ボタンを押した後、チャンネルを切換える。

チャンネル




一時停止

- チャンネルを切換えた後、一時停止ボタンをもう一度押すと、録画が始まります。

■録画中に不要な場面(コマーシャルなど)を飛ばして録画したいとき

- 一時停止ボタンを押す。



一時停止

●ふつうのテレビ放送を録画中にチャンネルを切換える(チャンネルボタン、BSワープボタン、⑩～⑪のボタンで)と自動的に衛星放送のチャンネルを選局できます。ただし録画一時停止または停止したときはふつうのテレビ放送のチャンネルに切り替わります。

●タイマー録画やクイックタイマー録画中もふつうのテレビ放送を録画しながら、衛星放送を見ることができます。

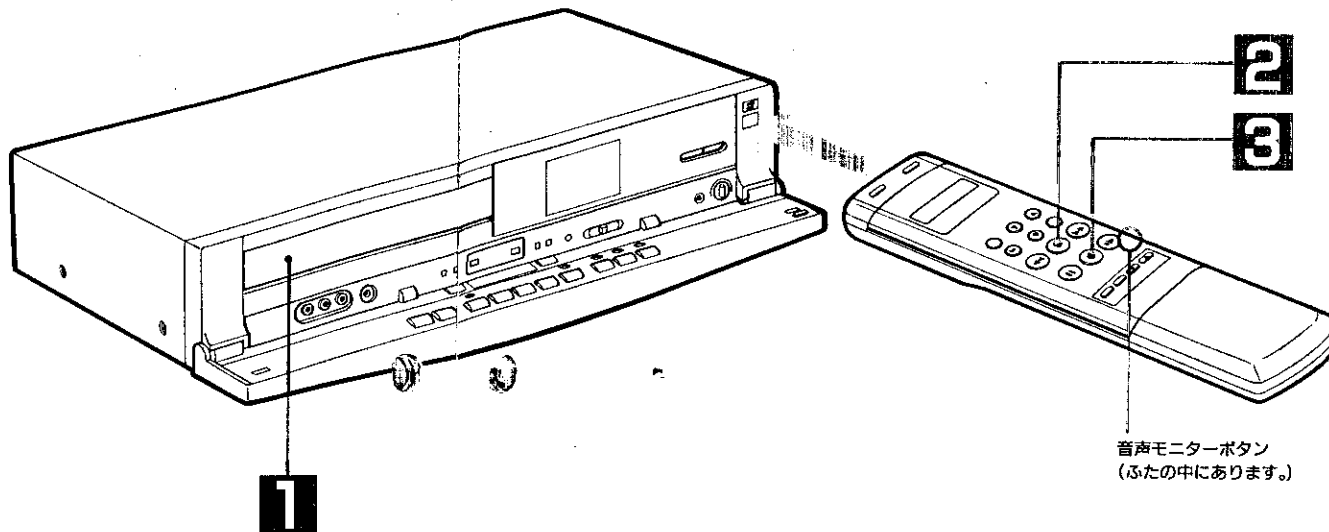
# 録画したテープを見る

## テレビの準備

1. テレビの電源を入れる。
2. テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。



入力切換ボタン



## 再生をやめるときは

### 1 録画したテープを入れる

「つめ」

- 自動的に電源が入ります。

### 2 再生ボタンを押す

再生

- 再生が始まります。
- 迫力あるサウンドを楽しみたいときは [42]。

### 3 停止ボタンを押す

停止

- テープを最後まで再生すると、自動的に巻戻します。(オートリワインド)

## こんなときは……

■音声多重放送を録画したテープを見るとき

- 音声モニターボタンで聞きたい音を選びます。

音声モニター

- ボタンを押すたびに、図のようにレベルメーターの表示と音が切り替わります。

ステレオ(主音声と副音声)	左の音声(主音声)	右の音声(副音声)	モノラル(主音声)

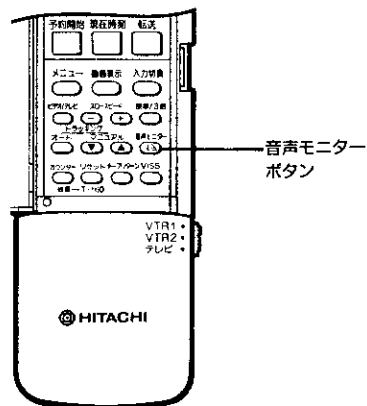
- ビデオで選んだチャンネルを見ているときも、音声モニターボタンを押すと、上のように聞こえる音を選べます。

- 「つめ」の折れ取られているテープを入れると、自動的に再生を始めます。 [37]
- テープを早送りまたは巻戻したいときは、停止ボタンを押したあと、早送りまたは巻戻しボタンを押します。
- テープを巻戻し中に電源を切るとテープを最初まで巻戻した後、自動的に電源が切れます。(オートリワインドシャットオフ) ただし、高速巻戻し中はこの機能は働きます。

## ■二重音声放送を録画したいとき

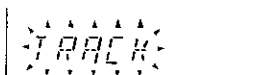
- 特別な操作はいりません。ステレオ放送はステレオで二重音声放送は主音声(日本語)と副音声(英語)が同時に記録されます。
- 録画中は音声モニターボタンで聞きたい音を選びることができます。(録音される音声には影響ありません)

音声モニター



## ■再生したときの絵がおかしいとき (デジタルオートトラッキング機能)

- テープの再生を始めると、オートトラッキング機能が働き、自動的に最も画面がきれいになるように調節します。このときビデオの表示窓に「TRACK」が数秒間点滅します。

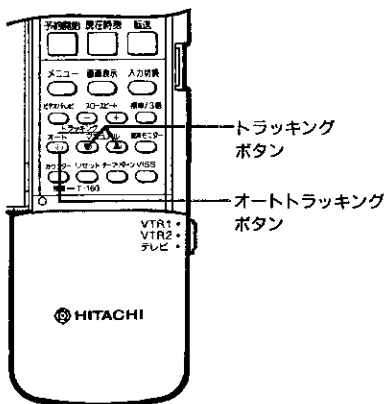


- テープに傷がついていたり、あるいは録画状態の悪いテープはオートトラッキング機能が正常に働かないことがあります。この場合、トラッキングボタンを押して、最も画面がきれいになるように調節します。

マニュアル



- トラッキングボタンを押した後、オートトラッキングボタンを押すと、再びオートトラッキング機能が働きます。



再生中に下記操作をするといろいろな再生ができます。いろいろな再生中は音は出ません。



## 静止画再生(見たい画面を止めて見る)

一時停止ボタンを押す



- ボタンをもう一度押すと再生に戻ります。
- 静止画再生を約5分間続けると、テープとヘッド保護のため自動的に停止します。

## コマ送り再生(静止画面を1コマずつ見る)

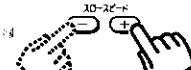
静止画再生にしたあと、コマ送りボタンを押す



- ボタンを押すたびに1コマずつ見ることができます。
- ボタンを押し続けると連続したコマ送り再生になります。

## スロー再生(ゆっくりした速さで見る)

スローボタンを押す



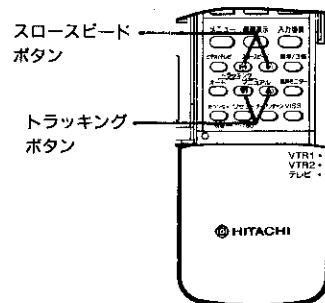
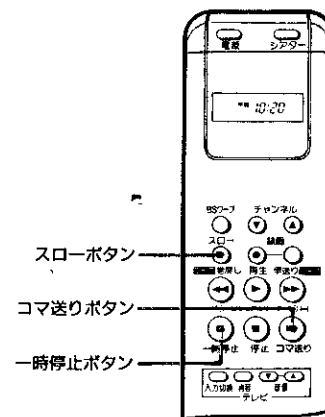
- スロースピードボタンで速度を調節できます。
- スロー再生を約5分間続けると、テープとヘッド保護のため自動的に停止します。
- 再生ボタンを押すと再生に戻ります。

## スキップ再生(不要な場面を飛ばして見る)

コマ送りボタンを押す



- 約30秒間の画面を早送り再生したあと、再生に戻ります。
- 2回以上押したときは、最後に押したところから、約30秒間の画面を早送り再生したあと、再生に戻ります。



## こんなときは……

### ■静止画再生/スロー再生の画面が上下にゆれるときは

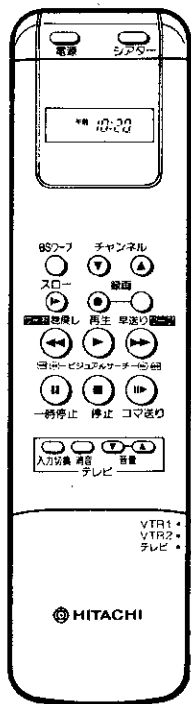
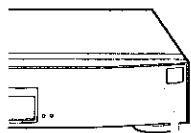
- 静止画再生にして、トラッキングボタンを押して調節します。
- スロー再生の画面のゆれも抑えることができます。
- テレビによってはゆれを抑えることができないことがあります。

### ■静止画再生/コマ送り再生/スロー再生でノイズが出たときは

- スロー再生にして、トラッキングボタンで調節します。
- 静止画再生/コマ送り再生も自動的にノイズが少なくなります。

# 見たい画面のさがしかた(サーチ)

次の3つの方法でサーチできます。



## ビジュアルサーチ

**1** 再生中に巻戻しまたは早送りボタンを「ボン」と押す

巻戻し または 早送り

**2** 見たい画面になったら再生ボタンを押す

再生

## 高速サーチ

**1** 再生中に巻戻しまたは早送りボタンを押し続ける

巻戻し または 早送り

**2** 見たい画面になったらボタンから指を離す

●テレビによっては瞬時的に画面が乱れることがあります。

## ワープサーチ

**1** 早送りまたは巻戻し中にもう一度早送りまたは巻戻しボタンを押し続ける

巻戻し または 早送り

**2** 見たい画面になったらボタンから指を離した後、再生ボタンを押す

再生

- サーチの画面には数本のノイズが出ます。
- サーチ以外にリニアタイムカウンターやVISSを使って見たい画面をさがすこともできます。詳しくは [38]

- サーチ時のスピードは次のようになります。(再生時との比較)

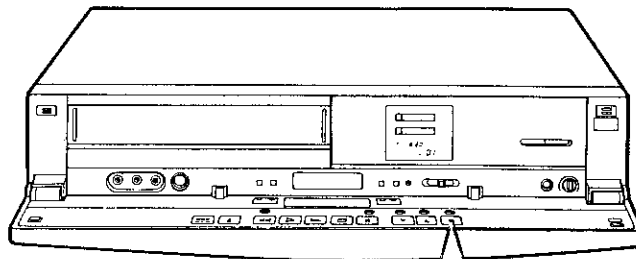
録画モード	「SP」標準	「EP」3倍
サーチの種類		
ビジュアルサーチ	約5倍	約15倍
高速サーチ	約7倍	約21倍
ワープサーチ	約10倍	約30倍

# クイックタイマー録画

リモコンの録画ボタンで

あらかじめ決めた時間だけ録画したあと、自動的にビデオを止めておくことができます。

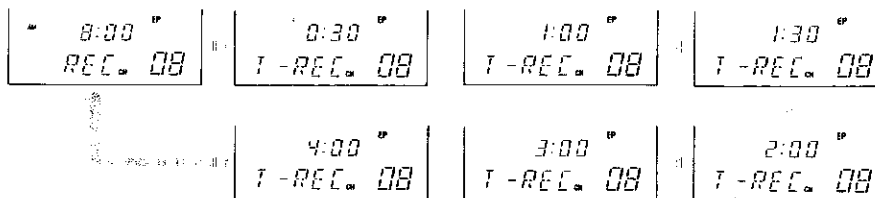
ご注意：ビデオの時計を合わせておかないと、クイックタイマー録画はできません。



録画を始めた後、もう一度録画ボタンを押す (リモコンの録画ボタンでは操作できません。)



- ボタンを押すたびに、図のように表示窓の録画時間が変わります。



- 表示された時間だけ録画された後、自動的に電源が切れます。
- クイックタイマー録画中は、ビデオの表示窓に、録画の残り時間が表示されます。
- クイックタイマー録画中に、録画ボタンを押すと録画時間を変更することができます。

- クイックタイマー録画中に録画をやめたいときは、電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押します。

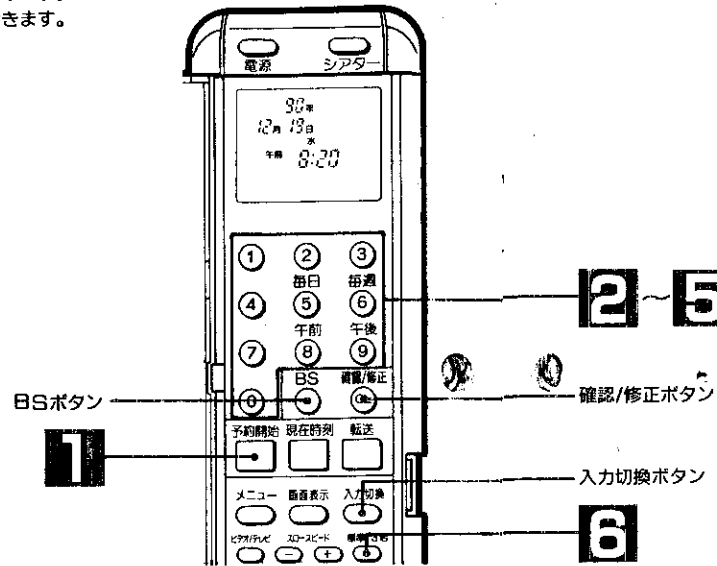
# タイマー録画

- タイマーを合わせておくと、自動的にテレビ番組の録画ができます。
- 今日から一年先まで、全部で日つの番組を予約することができます。
- 毎日の連続ドラマや毎週一回の映画も予約できます。

たとえば  
**4チャンネルを**  
**午後8時30分から午後10時54分まで**  
**12月20日に録画したいとき**  
 (1回録画)

## ビデオの準備

- 「つめ」の折れていないテープを入れる。



## こんなときは……

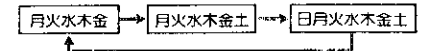
### 録画中で間違えたとき

確認/修正ボタンを押して、点滅を間違えたところまで戻してから修正してください。

### 毎日同じ時間の番組を予約するとき

録画の操作のあと、**0** ボタンを押します。

- ボタンを押すたびに月～金、月～土、日～土の予約が選べます。

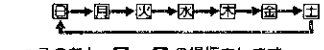


- このあと、**0** 1回目の操作をします。

### 毎週同じ時間の番組を予約するとき

録画の操作のあと、**0** ボタンを押す。

- ボタンを押すたびに曜日を選ぶ。



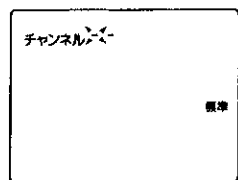
- このあと、**0** 1回目の操作をします。

次ページへ続く

## 1 予約開始ボタンを押す



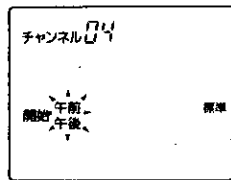
(リモコンの表示窓)



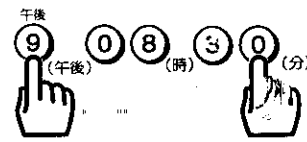
## 2 録画したいチャンネルを合わせる



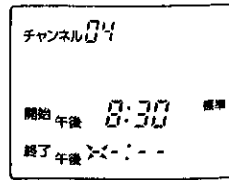
- ひとけたの数字を合わせるときは初めに **0** を押してください。
- BSチャンネルを合わせるときは初めにBSボタンを押してください。



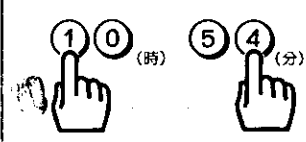
## 3 開始時刻を合わせる



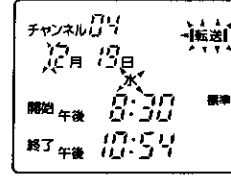
- 午前/午後は自動的に切り替わります。
- 午前は **0** を押します。
- 午後 **9** を押します。



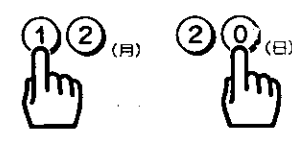
## 4 終了時刻を合わせる



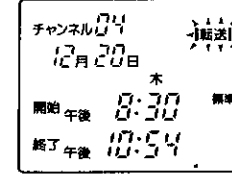
- 午前/午後は自動的に切り替わります。



## 5 録画する日にちを合わせる



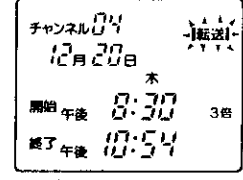
- 曜日は自動的に表示されます。
- 録画する日が24時間以内のときは、自動的に合うので合わせる必要はありません。



## 6 録画モードを合わせる



- ボタンを押すたびに、次のように切り替わります。  
「3倍」→「標準」→「オート」→「表示は一度消える」



- 外部機器からタイマー録画するときには、入力切替ボタンで「L1」または「L2」を選びます。

- 「オート」を選ぶとテープの残量に応じて録画モードが自動的に切り替わります。
- 録画モードは **0** ~ **0** のときも合わせることができます。

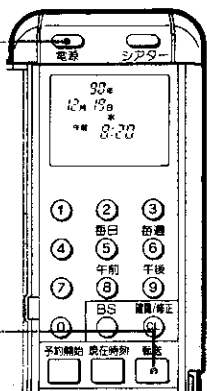


# タイマー録画(つつき)



タイマーランプ

8



転送ボタンを押すときは、リモコンをビデオのリモコン受光部に向けて押しします。

7

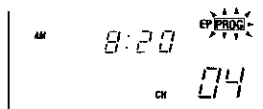
電源を切り忘れると録画されません!

## 7 リモコンをビデオに向けて転送ボタンを押す



●ビデオに予約が転送され「PROG」が点滅します。

(ビデオの表示窓)



## 8 ビデオの電源を切る



●表示窓に「TIMER」が現われます。またタイマーランプが点灯します。  
●開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。

(ビデオの表示窓)



## これは便利

電源を切り忘れた場合でも、タイマー録画開始5分前になると警告音を出し、自動的にビデオの電源を切る機能があります。詳しくは 37

## こんなときは……

- 録画モードで「オート」を選んだとき
  - テープの残量に応じて自動的に録画モードが切り替わります。最初は「標準」で録画を始め、途中でテープがなくなりそうになると、録画モードを自動的に「3倍」に切替えます。
  - 録画モードの切り替わった部分を再生すると映像/音声がかかります。
- 予約した内容の確認や取消しをするとき
  - 次ページをご覧ください。
- タイマー録画中に録画をやめたいとき
  - 電源ボタンを押した後、10秒以内に停止ボタンを押します。
- 停電があると
  - 約30分以上停電すると「---:---」となり、時計と予約内容が消えてしまいます。もう一度時計と予約を合わせ直してください。
- テープが入っていないとき
  - ビデオの表示窓の「TAPE」とフロントパネルのタイマーランプが点滅してお知らせします。「つめ」の折れていないテープを入れてください。

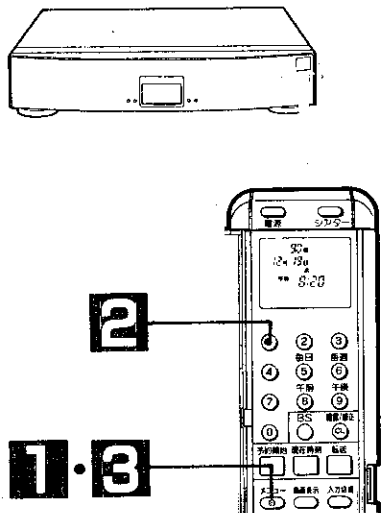
- 予約内容が重なったとき
  - 先に始まった番組が最後まで録画された後、もう一つの番組が途中から録画されます。
- ビデオに予約を転送したとき、「ERROR」や「FULL」が出たとき
  - 「ERROR」: ●ビデオの時計が「---:---」になっています。時計を合わせてから転送します。  
●リモコンをビデオに向けずに転送しています。ビデオに向けて転送します。
  - 「FULL」: ●すでに8つの番組が予約されており、予約はできません。
- タイマー録画予約したあと、ビデオをふつうに使いたいとき
  - ビデオの電源を入れると、ふつうに使えます。使い終わった後は必ずビデオの電源を切ってください。ビデオの電源を切り忘れるとタイマー録画できません。
- タイマー録画中は
  - 一時停止などのボタン操作はできません。

●「つめ」の折れたテープが入っていると、テープが出てきます。またこのとき表示窓の「TAPE」とフロントパネルのタイマーランプが点滅してお知らせします。「つめ」の折れていないテープを入れてください。

# 予約の確認と取り消し

テレビ画面を見ながら  
操作します。

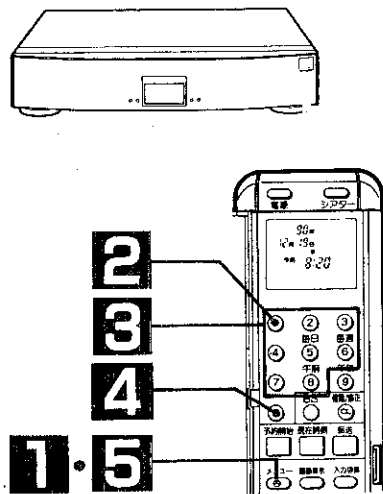
予約内容を確認するには



確認が終わったら

<p><b>1</b> メニューボタンを押す</p> <p>メニュー</p> <p>(テレビ画面)</p>	<p><b>2</b> ① を押す</p> <p>● 予約内容が確認できます。</p>	<p><b>3</b> もう一度メニューボタンを押す</p> <p>メニュー</p> <p>● 元の画面に戻ります。</p>
---	---	--

予約内容を取り消すには



続けて別の予約を取り消すとき

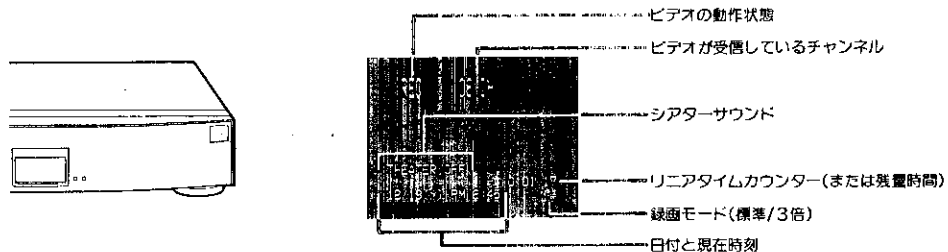
取り消しが終わったら

<p><b>1</b> メニューボタンを押す</p> <p>メニュー</p> <p>(テレビ画面)</p>	<p><b>2</b> ① を押す</p> <p>● 予約内容を表示します。</p>	<p><b>3</b> 取り消したい予約番号 ① ~ ⑧ を押す</p> <p>例えば予約番号3の内容を取り消すには</p> <p>③</p>	<p><b>4</b> ① を押して表示した予約を取り消す</p> <p>①</p>	<p><b>5</b> もう一度メニューボタンを押す</p> <p>メニュー</p> <p>● 元の画面に戻ります。</p>
---	--	---	--	--

●メニュー画面および予約内容を表示した画面は約1分たつと、自動的に元の画面に戻ります。

# 画面表示 (テレビ画面を見ながら) 操作します。

ビデオを操作すると、その都度テレビ画面に下図の表示が自動的に約5秒間出ます。



- 画面表示ボタンまたは表示モード切換ボタンでも画面表示を切替えることができます。

## ■画面表示ボタンで画面表示を切替える

- ボタンを押すたびに、次のように表示が切替わります。



- ③の状態を選ぶとビデオを操作しても何も表示が出ません。テープ編集時、本機を再生側ビデオに使うとき便利です。……モード表示 OFF

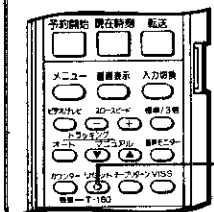
## ■表示モード切換ボタンで画面表示を切替える

- ボタンを押すたびに、次のように切替わります。



- ビデオの表示窓も一緒に切替わります。

## ■テープ残量時間表示について

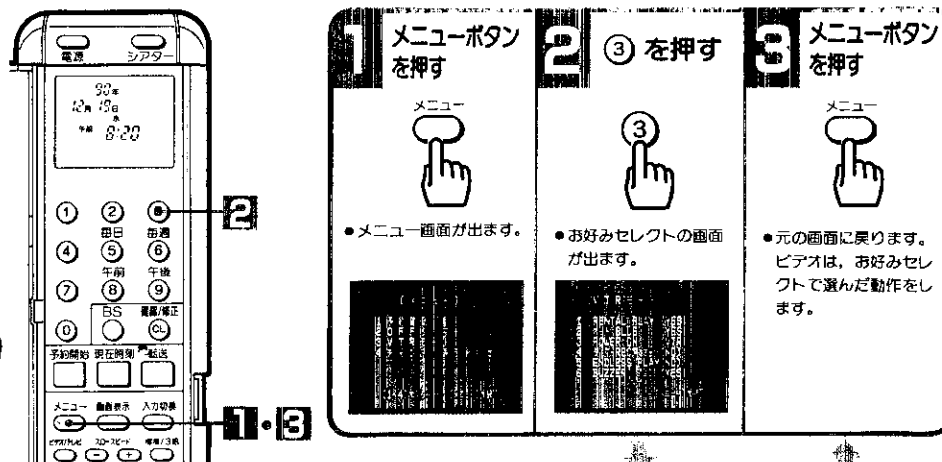


リセット/T-160 ボタン

- 残量時間は録画または再生を始めると約30秒後に表示されます。
- 上の③の例では録画モードが「標準」で、テープの残量時間は1時間11分です。
- T-160やT-140テープを使うときは、残量時間表示のときリセット/T-160 ボタンを押して、ビデオの表示窓に「T-160」を表示させてください。
- T-30/50/90/120/140/160テープは、残量時間を正しく表示しますが、これら以外のテープは、テープの構造の違いにより正しく表示しないことがあります。

# お好みセレクト (テレビ画面を見ながら) 操作します。

ビデオの動作機能をお好みに合わせて選ぶことができます。



**1** メニューボタンを押す

メニュー

●メニュー画面が出ます。

**2** ③を押す

③

●お好みセレクトの画面が出ます。

**3** メニューボタンを押す

メニュー

●元の画面に戻ります。ビデオは、お好みセレクトで選んだ動作をします。

## 1. RENTAL PLAY (YES) または (NO)

- ①を押して切替えます。
- (YES) : 「つめ」の折れているテープを入れると自動的に再生を始めます。また何も録画していない部分が1分以上続くと自動的にテープが最初まで巻戻されたと、テープが出てきます。
- (NO) : 上の機能は働きません。
- 音声だけを記録したテープを再生するときは、(NO) を選んでください。

## 2. オートBLUE (YES) または (NO)

- ②を押して切替えます。
- (YES) : ビデオのチャンネルボタンでテレビ放送のない空きチャンネルを選んだときや、音声のみを記録したテープを再生すると、画面がブルーになります。
- 電波の強い地域での空きチャンネルや未録画テープまたは録画状態の悪いテープを再生したときは、この機能が働かないことがあります。
- 放送が終了したチャンネルや、放送のないチャンネルでは画面はブルーになりますが、音はミュートされません。
- (NO) : 上の機能は働きません。

## 3. POWER ON (VTR) または (TV)

- ③を押して切替えます。
- (VTR) : ビデオの電源を入れたとき、ビデオ/テレビ切換ボタンを「ビデオ」にします。
- (TV) : ビデオの電源を入れたとき、ビデオ/テレビ切換ボタンを「テレビ」にします。

## 4. タイマーREC開始オート(YES) または (NO)

- ④を押して切替えます。
- (YES) : タイマー録画の開始5分前に、ビデオの電源が「入」になっていると、警告音を発します。このとき、ビデオが停止状態の場合、自動的にビデオの電源を切ります。



- (NO) : 上の機能は働きません。

## 5. ENDLESS PLAY (YES) または (NO)

- ⑤を押して切替えます。
- (YES) : 再生が終わったら自動的にテープの巻き始めまで巻戻した後、再び再生を始めます。停止ボタンを押さないかぎり動作し続けます。
- (NO) : 上の機能は働きません。

## 6. BUZZER (YES) または (NO)

- ⑥を押して切替えます。
- (YES) : ビデオの操作をすると、「ビツ」という音がします。
- (NO) : 操作しても音は出ません。

便利な使いかた

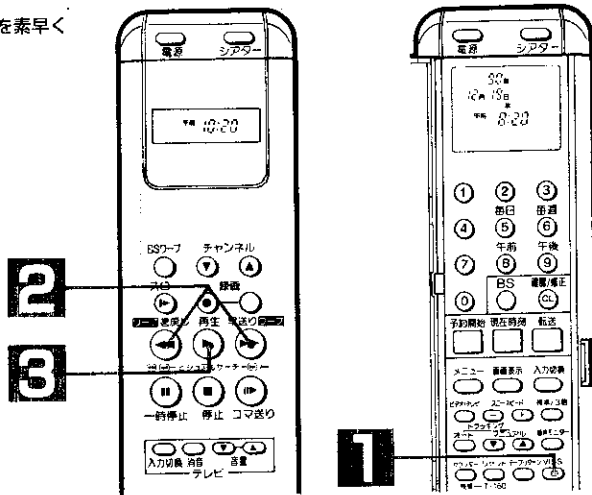
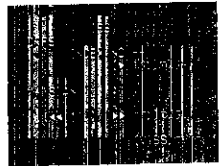
お好みセレクト  
画面表示

# 便利な画面のさがしかた

VISSのオートスキヤナプレイ機能 (見たい番組がテープの何番目に録画してあるか分からないとき、さがすのに便利です。)

本機では録画を始めるたびにVISS信号が自動的に番組の頭の部分に記録されます。  
このVISS信号を検知して見たい番組を素早くさがすことができます。

VISSボタンを押すと、テレビ画面にVISSモードメニューが現われます。



<p><b>1</b> 停止状態でVISSボタンを押す</p> <p>●表示窓に「VISS」が表示されます。</p>	<p><b>2</b> 早送りまたは、巻戻しボタンを押す</p> <p>●番組の頭(VISS信号の部分)まで早送りまたは巻戻された後、自動的に15秒間再生をくり返します。</p>	<p><b>3</b> 見たい番組が現われたら再生ボタンを押す</p> <p>●再生になります。</p>
--	---	--

## VISS信号は

録画ボタンを押すと、自動的に記録されますが、録画一時停止から録画に戻しても記録されません。ただし音声だけ録音するときは、録画一時停止から録画に戻したときでも記録されます。

## VISS信号を検知しないとき

次のような場合、オートスキヤナプレイとDRPS機能を操作したときVISS信号を検知しないことがあります。

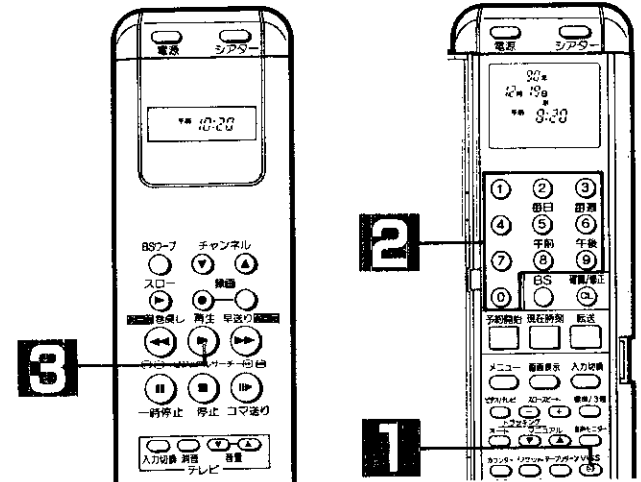
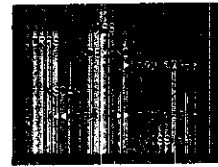
- テープの巻始めから録画を始めたとき。
- 他のビデオで録画したテープにVISS信号を書き込んだとき。
- 録画時にテープスピードを切替えた部分にVISS信号を書き込んだとき。
- 録画してある時間が10分以内の番組。
- VISS信号が記録されている付近で巻戻し(または早送り)ボタンを押したとき。

# (VISS (VHS Index Search System) を使って)

VISSのDRPS(Direct Play Scanner)機能 (見たい番組がテープの何番目に録画してあるか分かっているとき、さがすのに便利です。)

オートスキヤナプレイと同じくVISS信号を検知して番組の頭をさがします。オートスキヤナプレイと操作および動作が少し違います。

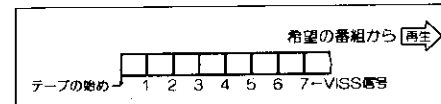
VISSボタンを押すと、テレビ画面にVISSモードメニューが現われます。



<p><b>1</b> 停止状態でVISSボタンを押す</p> <p>●表示窓に「VISS」が表示されます。</p>	<p><b>2</b> ①～⑨のボタンで見たい番組を選ぶ</p> <p>●見たい番組が7番目のときは⑩⑦と押す。</p>	<p><b>3</b> 再生ボタンを押す</p> <p>●テープは一度、始めまで巻戻されたあと、早送りされます。 ●希望の番組で自動的に再生します。</p>
--	--	--

## DRPS機能について

●テープの始めからの番号で指定した番組を再生します。



## DRPS操作時のVISS信号について

●一度DRPS操作するとカセットをビデオから取り出すまで再生している番組がテープの最初から何番目に録画されているかを記憶しています。従って次にDRPSをするときには直接選んだ番組まで早送りまたは巻戻した後、再生になります。

# 便利な画面のさがしかた (テープリターン機能)

リアタイムカウンターを使うとテープリターン機能で見た画面を簡単にさがすことができます。

**■リアタイムカウンターについて**  
 テープを入れてテープが走行すると「0:00.00」からスタートし、経過時間を「時・分・秒」で表示します。

**■リアタイムカウンターを選ぶには表示モード切替ボタンを押します。[36]**

- ビデオの表示窓とテレビ画面の両方にリアタイムカウンターは表示されます。

(ビデオの表示窓)

(テレビ画面)

表示モード切替ボタン

●高速巻戻し中やテープを取り出したときは、自動的に「0:00.00」にリセットされます。

ご注意：リアタイムカウンターはテープに何も録画されていないときは動作しません。

## テープリターン機能

リアタイムカウンターを「0:00.00」に合わせた位置の頭出しができます。

**1** 録画または再生中に、もう一度見たい画面でリセットボタンを押す

**2** 録画や再生が終わったら、停止ボタンを押した後、テープリターンボタンを押す

リセット

テープリターン

●リアタイムカウンターが表示されていないときは、表示モード切替ボタンを押してリアタイムカウンター表示を選びます。

●ビデオの表示窓に「REW」または「FF」が表示され、「0:00.00」の位置まで自動的に巻戻し(早送り)されます。

(ビデオの表示窓)

0:00.00  
PLAY 00

表示モード切替ボタン

# オフタイマー (テレビ画面を見ながら) 操作します。

ビデオの電源を自動的に切ることができます。今から最大99分以内の時刻を合わせておくと自動的に合わせた時刻になると電源が切れます。録画しているときなどに便利です。

電源 シャッター

1 2 3  
4 5 6  
7 8 9  
0 BS 録画/修正  
予約開始 現在時刻 転送  
メニュー 画面表示 入力切替

**1** メニューボタンを押す

**2** ②を押す

**3** ①～⑨のボタンで合わせる

**4** メニューボタンを押す

メニュー

●メニュー画面が現われます。

●OFFタイマーが表示されます。

例えば、50分後にビデオの電源を切りたいときは、

●取り消したいときは ①① と押します。

●ビデオの表示窓に「SLEEP」が表示され、50分後にビデオの電源が切れます。

(ビデオの表示窓)

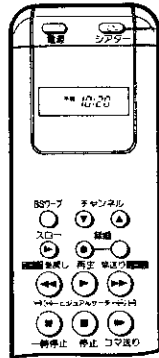
8:20  
SLEEP 04

便利な使いかた

オフタイマー  
 便利な画面のさがしかた(つづき)

# その他の便利な機能

## ■シアターボタン



シアターボタン

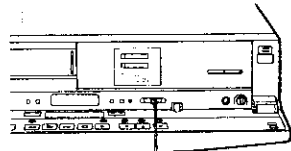
ソフトテープ(特に映画など)を再生するときや、テレビ番組を見ているとき、低音を強調し迫力あるサウンドが楽しめます。



- ボタンを押すたびに「THEATER OFF」→「MUSIC」→「THEATER」が順番に表示されます。  
THEATER：ソフトテープ(特に映画など)を再生するとき、低音が強調され、迫力あるサウンドが楽しめます。  
MUSIC：テレビの音楽番組などを見るとき、効果的です。「THEATER」にくらべて、低音の強調が少し小さくなります。  
THEATER OFF：シアターサウンドを選ばないとき。
- 音声モニターボタンでノーマル音声を選んだときは、低音は強調されません。
- 音を大きくしたり、ソフトテープの音楽によっては音が歪むことがあります。このような時は「THEATER OFF」にしてください。

## ■映像切換(レンタル)スイッチ

テープ再生時の画像を調節するスイッチです。お好みに合わせ、次のように調節します。

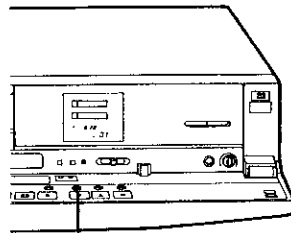


映像切換スイッチ

- 本機を再生別にして、テープをダビングするとき、この位置にすると画像の劣化が少なくなります。
- 通常はこの位置にします。
- レンタルテープなど、くり返し何度も再生したテープは画面がざらついた感じになります。この位置にすると、ノイズが少なくなり見やすくなります。

## ■テープリフレッシュボタン (テープをリフレッシュします)

同じテープに何回も録画を繰り返すと前の録画の消し残りがあつたりします。また、前の録画を全部消してから録画する場合、ある程度時間がかりました。テープリフレッシュボタンを使うと約7倍の速さで消去できます。(T-120テープの場合、約17分で全部消去できます)



テープリフレッシュボタン

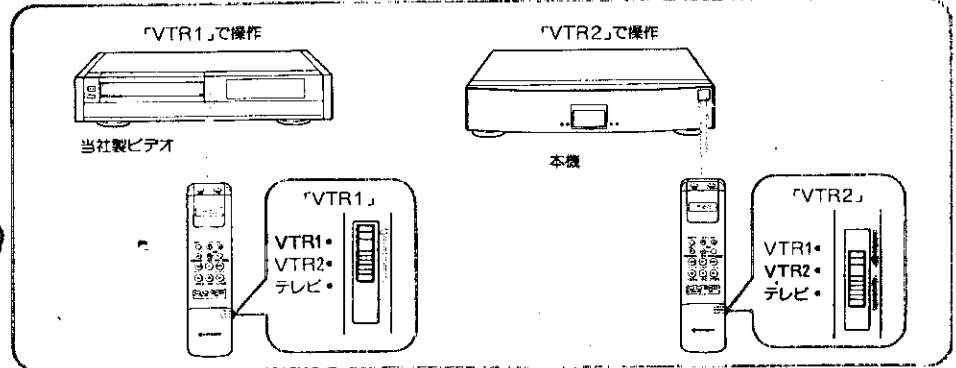
- ① 停止状態でテープリフレッシュボタンを押す。
  - 「つめ」が折れたテープはリフレッシュできません。「穴」にセロハンテープを貼ってください。
- ② 録画ボタンを押す。
  - リフレッシュが始まります。ビデオの表示窓に「FRESH」が映われます。
- ③ テープの終わりまでリフレッシュされると自動的に最初まで巻戻されます。
  - 途中でリフレッシュをやめるときは停止ボタンを押す。



テープリフレッシュボタンを押すと、テレビ画面に表示がされます。

## リモコンで2台のビデオを操作するには

付属のリモコンは本機以外の当社製ビデオの操作もできます。リモコン切換スイッチを「VTR2」に合わせると、2台のビデオを別々に操作することができます。(当社製ビデオは通常「VTR1」でリモコンを受信できるようになっております)



■本機のリモコンコードを「VTR2」に切換えるには (本体で操作します)

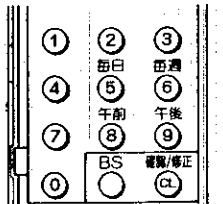
- 1 ビデオの電源を切る**  
電源ボタン
- 2 オート設定ボタンを押す**  
オート設定ボタン  
●表示窓に「VTR-1」が表示されます。
- 3 チャンネルボタン(▼)を押す**  
チャンネルボタン  
●「VTR-2」に変わります。

- リモコンコードを「VTR1」に戻すには、③の操作のときチャンネルボタン(▲)を押します。
- 当社製ビデオVT-6800/VT-9700/VT-17以外のワイヤレスリモコン対応のビデオの操作ができます。ただし、リモコンでのタイム予約のできない機種があります。

## ■チャイルドロック

一時的に本体での操作ができないようにします。お子様のイタズラ防止に便利です。

(リモコンでのみ操作できます)



- リモコンが現在時刻を表示しているときに、**②と③を同時に押します**
- これで本体での操作ができなくなります。本体の操作ボタンを押すとビデオの表示窓に「LOCK」が表示されてお知らせします。

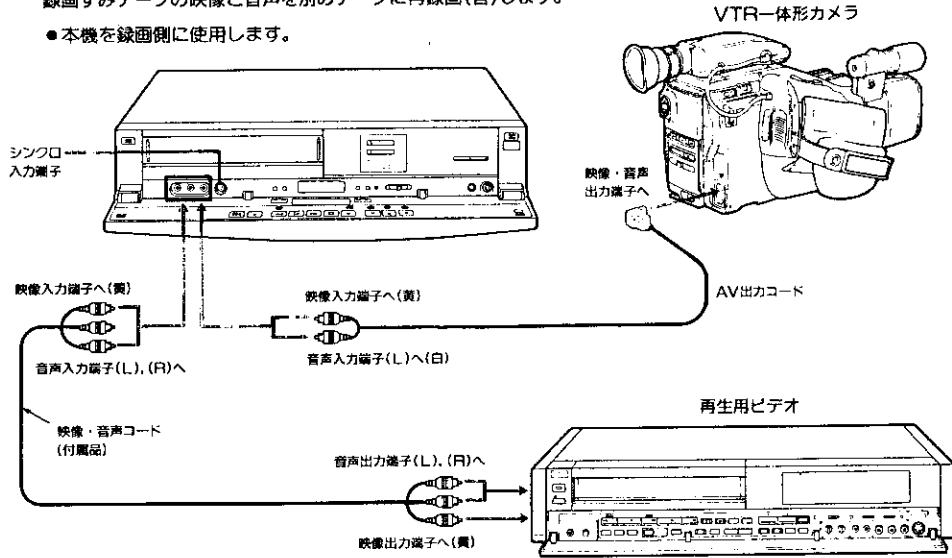
- チャイルドロックの解除方法  
リモコンの電源ボタンを押すか、または**②と③**を同時に押しとチャイルドロックは解除されます。再びロックするときは、もう一度**②と③**を同時に押します。

# テレビ以外の機器との接続使用

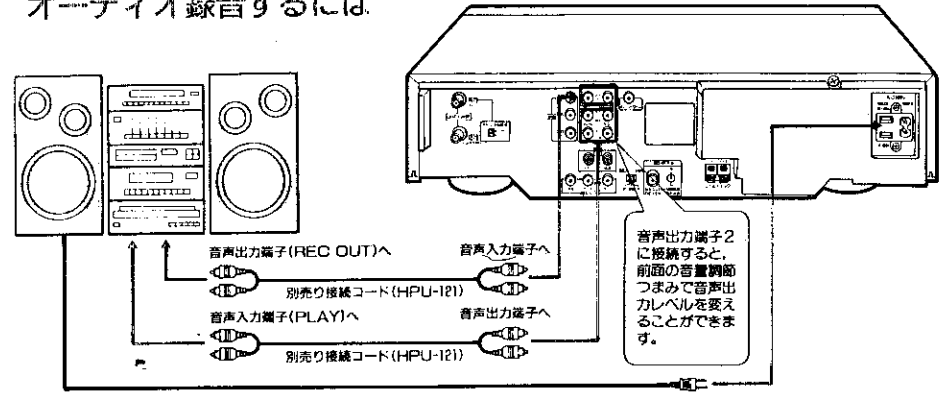
## テープのダビング (VTR一体形カメラまたは他のビデオからダビングするとき)

録画済みテープの映像と音声を別のテープに再録画(音)します。

- 本機を録画側に使用します。



## オーディオ録音するには



### 準備

- オーディオ機器と本機を図のように接続する。
- 前面の入力端子に接続するときは「L2」(外部入力2)を選ぶ。
- オーディオ機器の音出しをする。

### ご注意

本機の補助電源コンセントは最大300Wです。300W以上の機器は接続しないでください。

### 準備

- VTR一体形カメラまたはもう1台のビデオを図のように接続する。
- 本機の前面入力端子に接続したときはリモコンの入力切換ボタンで「L2」(外部入力2)を、後面入力端子のときは「L1」(外部入力1)を選ぶ。
- 本機の録画モードは「SP」にしてください。「EP」で録画すると画質が劣化します。
- テレビを録画用ビデオに接続すると、編集のとき画像を確認できます。

### 1 VTR一体形カメラまたは再生用ビデオで再生を始める



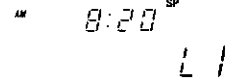
### 2 録画側ビデオの録画ボタンを押す



### 1 入力切換ボタンを押して「L1」(外部入力1)を選ぶ



(ビデオの表示窓)



### 2 録画ボタンを押す



- 録音が始まります。Hi-Fiサウンドとノーマルサウンドの両方で録音されます。
- 再生するときは、音声モニターボタンでHi-Fiサウンドとノーマルサウンドを選ぶことができます。

### 2台の当社製ビデオを使用する時

- 本機のリモコンで2台とも操作することができます。[43]

### 入力端子について

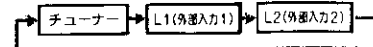
- 前面と後面に入力端子があります。
- 前面入力端子を使うときは「L2」(外部入力2)、後面入力端子を使うときは「L1」(外部入力1)を選びます。
- 前面と後面の音声入力端子はどちらも(L/モノ)です。プラグを片側しか接続しないときは、(L)に接続してください。

### 本機を再生側を使うとき

- 映像切換スイッチを「エディット」にする。[42]

### 入力切換について

- 入力切換ボタンを押すと、ボタンを押すたびに次の順序で入力力が切りかわります。

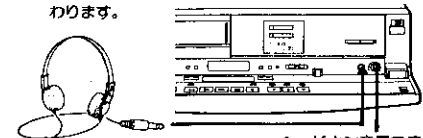


### シンクロ入力端子について

シンクロ入力端子にリモートポーズプラグ付きのAV出力コードを接続すると、VTR一体形カメラの操作で録画側ビデオの録画スタート/ストップができます。

### ヘッドホンで楽しむには

- ヘッドホン(市販品)を接続し、ヘッドホン音量つまみで音量を調節します。
- 音量つまみを回すと音声出力端子2からの音量も自動的に変わります。

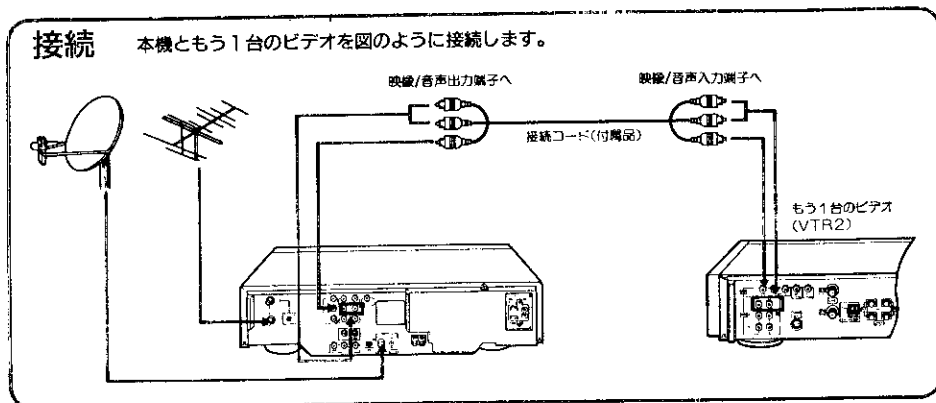


ヘッドホン音量つまみ

# テレビ以外の機器との接続使用(つづき)

## 衛星放送のリレータイマー録画

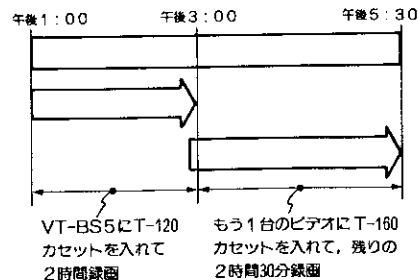
衛星放送は長時間番組も多く1本のテープに録画しきれないことがあります。このようなとき、本機以外にもう1台のビデオを接続し、時間をずらしてタイマー予約することにより最長12時間の連続録画ができます。



### ■操作

例：●午後1:00～5:30 BS 15チャンネルをタイマー録画するとき(テープはT-160とT-120の2本を準備)

- 1 本機(VTR1)でタイマー録画の予約をする。
  - この例の場合、T-120テープを本機に入れます。また開始時刻は午後1時。終了時刻は午後5時30分に合わせます。[30]
- 2 もう1台のビデオでもタイマー録画の予約をする。このとき、予約は次のように合わせます。
  - 録画するチャンネル：外部入力
  - 開始時刻：午後3時の2～3分前
  - 終了時刻：午後5時30分
- 3 それぞれのビデオに「つめ」の折れていないテープが入っていることを確認し、タイマースタンバイ状態にする。
  - 衛星放送は次のように録画されます。
    - ・午後1時～午後3時：本機で録画
    - ・午後3時少し前～午後5時30分：もう1台のビデオで録画
  - 午後3時になると本機の録画は停止しますが電源は入ったままです。また「REC」表示は点滅に変わります。
  - 午後5時30分になると、本機ともう1台のビデオの電源が切れます。



#### ちょっとひとこと

- タイマー録画では、テープが最後まで終わっても、予約終了時刻になるまで電源は入ったままです。
- リレータイマー録画中はビデオ/テレビ切換ボタンと音声モニターボタン以外のボタン操作はできません。
- リレータイマー録画が始まると、音声モニターは自動的にL+Rに切りかわり、もう1台のビデオにもL+Rの音声が出力されます。
- リレータイマー録画を途中でやめるときは、電源ボタンを押した後、10秒以内に停止ボタンを押します。ただしもう1台のビデオは停止しません。

# ご自分でビデオを設置するには

この章は、ご自分でビデオを設置されるときにお読みください。初めてビデオをお使いになるかたには、少し難しく感じられることがありますのでそのときは、販売店にご相談ください。

## アンテナ線の接続 [48]

ふつうのテレビアンテナ線の接続 [48]

BSアンテナの接続 [51]

## 映像・音声コード電源コードの接続 [52]

## ビデオ専用チャンネルの設定 [53]

AVコントロール端子について [53]

(当社の対応テレビと組み合わせるときご覧ください)

## BSデコーダとの接続 [54]

1991年4月本放送開始予定の民放BS放送を見るために必要です。

## 受信チャンネルの合わせかた

受信チャンネルを合わせるには [55]

(放送されているチャンネルだけを自動的に設定します)

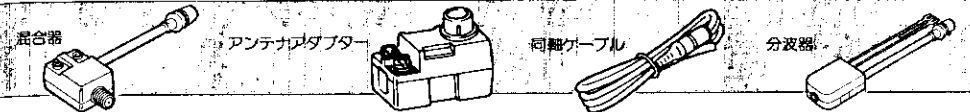
### こんなときは

- 微調節のしかた [56]
- チャンネル表示の数字をテレビ番組の数字に合わせるには [56]
- 放送のないチャンネルを飛びこすには [58]



# アンテナ線の接続

ここで使用する  
付属品



自分でビデオを設置するには

<p><b>1</b> テレビからアンテナ線を取りはずす</p>	<p><b>2</b> 取りはずしたアンテナ線をビデオに接続する</p>	<p><b>3</b> 付属の同軸ケーブルでビデオとテレビを接続する</p>
----------------------------------	--------------------------------------	--

<p><b>アンテナ線の種類について</b> お手持ちのテレビやお住いの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は次のように違います。どのような場合もまずアンテナ線はすべてテレビから取りはずします。</p>	<p>■アンテナ線の種類により、付属のアンテナアダプターや混合器が必要です。</p>	<p>■テレビのアンテナ端子の種類により付属のアンテナアダプターや分波器が必要です。 ●同軸ケーブルをアンテナアダプターまたは、分波器に取り付けるには加工が必要です。詳しくは [50]</p>	<p>■テレビのVHFアンテナ端子の種類により、分波器の先端の加工が必要です。 (詳しくは [50])</p>
<p>●UHFとVHFアンテナ線が混合されている場合</p> <p>(分波器を使っているとき)</p>	<p>分波器が付いている場合は取り外し、アンテナアダプターを取り付けます。</p>	<p>●アンテナ端子が1つのとき</p>	<p>●アンテナ端子が2つのとき</p>
<p>●UHFとVHFアンテナ線の両方が接続されている場合</p>	<p>直接取り付けられないときは、アンテナアダプターを使います。</p>		
<p>●UHFアンテナ線だけの場合</p>			
<p>●VHFアンテナ線だけの場合</p>	<p>直接取り付けられないときは、アンテナアダプターを使います。</p>		

アンテナ線の接続

# アンテナ線の接続(つづき)

アンテナアダプターにフィーダー線を取り付けるには

**1** 先端を加工する  
約10mm  
金具がついている場合は加工する必要はありません。

**2** ねじをゆるめ、リード線をねじに巻きつけしっかりとしめる。

アンテナアダプターに同軸ケーブルを取り付けるには

**1** 先端を加工する  
約10mm 4 8  
金属の網線(折り返す) 白いビニール 芯線

**2** 指でつめを押しながら「ふた」をはずす

**3** 内部の赤い線を切断し、取り除く  
ここを切断する

**4** 同軸ケーブルを差し込みしっかりと取り付ける  
ペンチでしめる 芯線はさみこみ、他に接触しないように巻きつける

**5** 「ふた」をする

電波の弱い地域では

ブースター(別売品)を使用するとノイズが少なくなります。[63]

分波器に同軸ケーブルを取り付けるには

**1** 指でつめを押し広げながら「ふた」をはずす

**2** 同軸ケーブルを差し込みしっかりと取り付ける  
●芯線はさみこみ込んだ後、網線の部分をペンチでしめます。

**3** 「ふた」をする。

テレビのVHFアンテナ端子に分波器が直接取り付けられないとき

●VHFアンテナ端子が下図のときは、分波器の先端を加工します。

分波器の先端を加工します。

① 先端のプラグを切断する。

② 黒いビニール線にすじを入れ、切り取る。

③ 金属の網線を折り返す。

④ 白いビニール線に切り込みを入れ、切り取る。

## BSアンテナの接続

前ページでふつうのテレビアンテナを接続したあと、BSアンテナを接続します。

**BSコンバーター電源スイッチ**  
BSコンバーター電源 切 通 入 入

BSコンバーターへの電源供給スイッチです。「切」：マンションなど共聴アンテナ使用時はこの位置にします。「運動」：通常はこの位置にします。「入」：1つのBSアンテナから複数のBSチューナーなどに分配しているときこの位置にします。

**レベルチェック端子**  
(-) (+) レベルチェック

BSアンテナの向きを調整するときに使います。受信信号の強さによって約2.8~1.0Vの電圧が出ます。信号が強いほど電圧は高くなります。●お客様はさわらないでください。

BSコンバーター

BSアンテナ

BS-IF入力

これらの端子は1991年4月に本放送予定の衛星放送用の端子です。詳しくは54ページをご覧ください。

**ご注意**

衛星放送の電波は微弱なため、それを受信するにはアンテナ、BSコンバーターなどで正確な調整が必要です。もし、映りが悪いときにはご自分で調整なさらないで、必ず販売店にご連絡ください。BSアンテナやBSコンバーターの調整は勝手に動かしますと正しい位置に調整しなおすのがお難しくなります。

●衛星放送は、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナやBSコンバーターの故障ではありません。

●レベルチェック端子は、お客様はさわらないようにしてください。

●レベルチェック端子はショートさせないでください。故障の原因になります。

「自分でテレビアンテナを設置する」

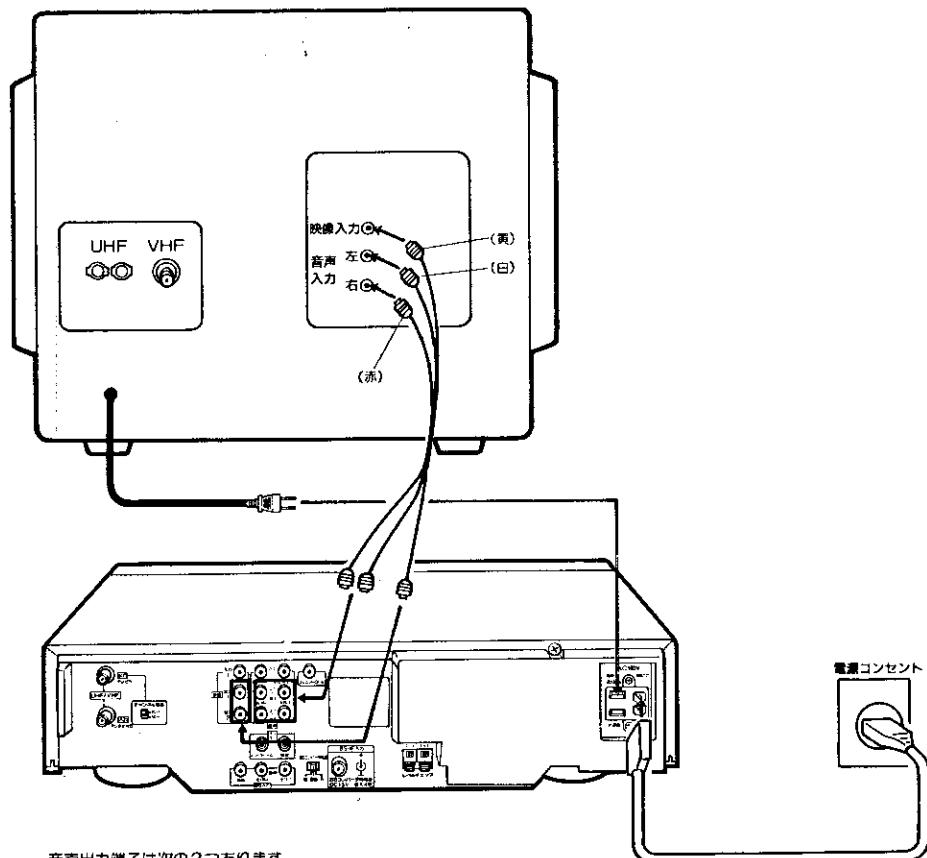
アンテナ線の接続(つづき)

# 映像・音声コード 電源コード の接続

ここで使用する  
付属品



前ページのアンテナ線を接続した後、下記接続をすると、よりよい画質・音質でお楽しみいただけます。  
●接続するときは、電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。



音声出力端子は次の2つあります。  
出力1：常に一定のレベルで出力されます。  
出力2：出力を可変できます。[45]

電源コードはビデオに接続したあと、  
コンセントに接続します。

## 音声多重放送をお楽しみになるには

- 映像・音声コードでテレビと接続できないときは音声多重対応テレビまたはステレオアンプと接続してください。
- ビデオで選んだ放送や、テープ再生時にアンテナ出力端子から出力される音声はモノラル（音声モニターボタンで選んだ音声になります。）

## テレビをふつうに使うには

- ビデオの電源を「切」にして、テレビを見たいチャンネルに合わせます。
- ビデオの電源が「入」の状態を使うときは、ビデオ/テレビ切替ボタンで「TV」を選んでいることを確認し、テレビを見たいチャンネルに合わせます。

# ビデオ専用チャンネルの設定

テレビに映像・音声入力端子が付いていないと、前ページの接続はできません。この場合は、ビデオ専用チャンネルの設定を行い、ビデオを見るときは、テレビをこのビデオ専用チャンネルに合わせます。

正しく設定できたか確認するには

**1** テレビの電源を入れ、放送のないチャンネル（1または2）を選ぶ

●ビデオで選んだ番組を見たり、ビデオテープを再生するときは、テレビのチャンネルをいつも、このチャンネルに合わせます。  
(ビデオ専用チャンネル)

**2** ビデオのチャンネル切替スイッチをテレビで選んだチャンネルに合わせる

●これでビデオで選んだ番組がテレビに出ます。

**3** ビデオのチャンネルボタンでチャンネルを切替える

●選んだ番組がテレビに映ります。  
●画像がきれいに映らないときは、[48]～[51]の接続をもう一度確認してください。それでもきれいに映らないときは、下欄をご覧ください。

### ●接続が正しいのにきれいに映らないとき……

テレビの1または2チャンネルの調整がずれています。ビデオのチャンネルボタンで選んだ番組がきれいに映るようにテレビを調節します。（録画してあるテープがある場合は、テープを再生しながらテレビがきれいに映るように調節します。）  
●テレビの調節方法は、テレビの取扱説明書をご覧ください。

接続するテレビが当社製で、AVコントロール端子がついているときは、次の接続をすると、ビデオの操作でテレビをコントロールできます。



●ビデオの操作で、テレビの入力切替を次のように操作できます。

- |  |                                 |  |                                 |
|--|---------------------------------|--|---------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>●ビデオの電源を入れると（好みセレクトでPOWER ON (VTR)を選んでいるとき[37])</li> <li>●再生を始めると</li> <li>●ビデオ/テレビ切替ボタンで「ビデオ」を選ぶと</li> </ul> | <p>テレビの入力切替は自動的に「ビデオ」になります。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●ビデオの電源を切ると</li> <li>●ビデオ/テレビ切替ボタンで「テレビ」を選ぶと</li> </ul> | <p>テレビの入力切替は自動的に「テレビ」になります。</p> |
|--|---------------------------------|--|---------------------------------|

### ご注意：

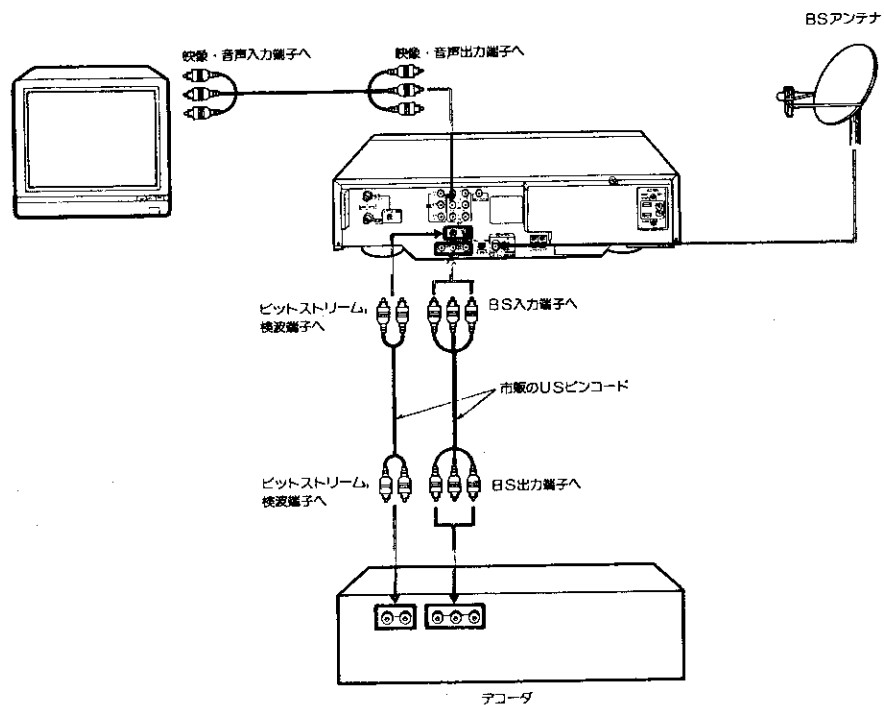
- テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- AVコントロール端子を接続したときは、テレビをビデオ専用チャンネル(1または2)にしてビデオの再生などを見ることはできません。テレビの入力切替を「ビデオ」にしてください。
- 録画するときは、テレビに映っている画像がビデオで選んだ番組かどうか、確認してから録画してください。

# BSデコーダとの接続

1991年4月に本放送開始予定の民間会社のBS放送(有料)は専用の\*デコーダを接続しないとBS放送を見ることはできません。(NHKのBS放送を見るときは、デコーダは必要ありません)



## ■接続



\*デコーダは民間のBS放送会社(Japan Satellite Broadcast. 略してJSB)が供給します。またデコーダの購入以外に月々のレンタル料金も必要です。詳しいことはJSBにお問い合わせください。

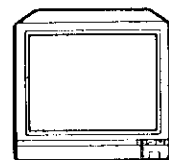
# 受信チャンネルの合わせかた

## 受信チャンネルを合わせるには

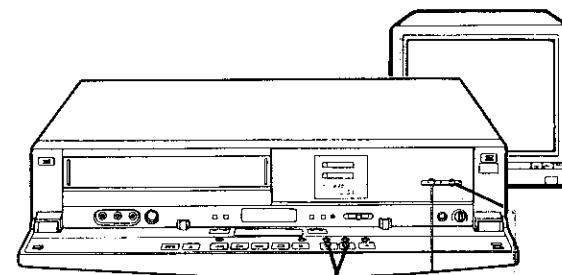
お住いの地域により、受信できるチャンネルは違います。(例えば東京と大阪、あるいは北海道と九州では受信できるチャンネルが違います。)そのために、お住いの地域に合わせた受信チャンネルの合わせが必要です。最初に48~52ページの要領でアンテナ線とテレビをビデオに接続した後、次の操作をします。

### 準備

1. ビデオの電源を入れる。
  2. テレビの電源を入れ、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。
- 映像・音声コードを接続していないときは、ビデオ専用チャンネル(1または2チャンネル)にする。



入力切換ボタン



3 1 2

### 終わったら

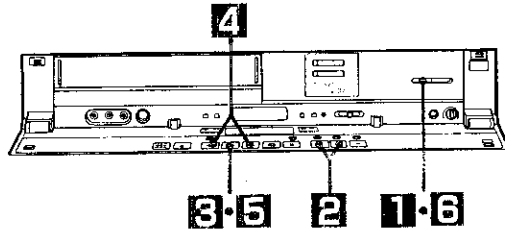
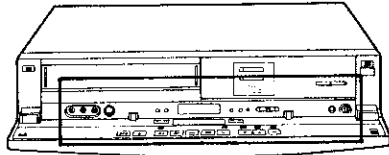
<p><b>1</b> チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>チャンネル設定</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>01CH<sup>SP</sup> TUNE 01</p>	<p><b>2</b> オート設定ボタンを押す</p> <p>オート設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●受信しているチャンネルを自動的に記憶していきます。(設定には約1分かかります。)</li> <li>●記憶が終わると、一番数字の小さいチャンネルがビデオの表示窓に現れます。</li> </ul>	<p><b>3</b> チャンネルボタンを押して確認する</p> <p>チャンネル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●選んだチャンネルの画面がテレビに映ります。</li> <li>●画像がきれいに映らないときは、<b>[48]~[52]</b>の接続をもう一度確認してください。</li> </ul>
--	--	---

- 電波状態によっては放送のないチャンネルも設定されることがあります。このときはチャンネルを飛びこしてください。**[58]**
- チャンネルの数字がテレビ番組表の数字と合わないときは、**[56]**をご覧ください。
- 工場出荷時はVHF放送の1~12チャンネルとBS放送の1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15チャンネルが受信できるように調整してあります。

# 受信チャンネルの合わせかた (つづき)

## 微調節のしかた

受信した放送は自動的に最適な受信ができるようになって  
います。しかし、電波が弱かったり、妨害が入るチャン  
ネルでは微調節をしたほうが映りがよくなることありま  
す。

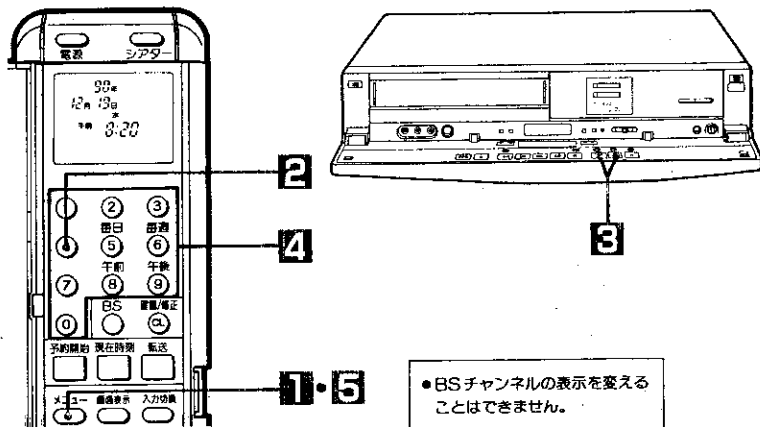


<p><b>1</b> チャンネル設定 ボタンを押す</p> <p>チャンネル設定</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>01 CH TUNE 01</p>	<p><b>2</b> 映りの悪い チャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <p>08 CH TUNE 08</p>	<p><b>3</b> 再生ボタン を押す</p> <p>再生</p> <p>●「CH」が点滅します。</p> <p>08 CH TUNE 08</p>	<p><b>4</b> 巻戻しまたは早送り ボタンで調節する</p> <p>巻戻し 早送り</p> <p>●画像が最もよくうつるように 調節します。</p>	<p><b>5</b> 再生ボタンを 押す</p> <p>再生</p> <p>●「CH」の点滅が止まり、微調 節ができました。</p> <p>ほかのチャンネルも微調節 したいときは</p>	<p>終わったら</p> <p><b>6</b> チャンネル設定 ボタンを押す</p> <p>チャンネル設定</p>
---	--	--	--	--	--

## チャンネル表示の数字をテレビ番組の数字に合わせるには

お住いの地域により、チャンネル表示がテレビ番組表の数字と違うことがありま  
す。この場合、次のようにして数字を合わせておくとう便利です。  
(設定する前に、どのチャンネルをどの数字に設定するかを決めてメモしておくとう  
便利です。)

例：チャンネル表示「CH60」を「CH04」に変えたいとき



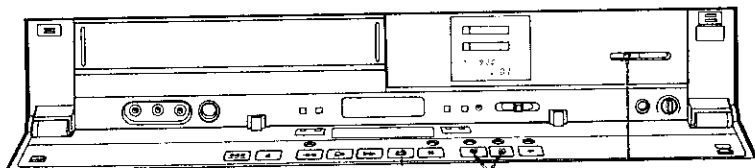
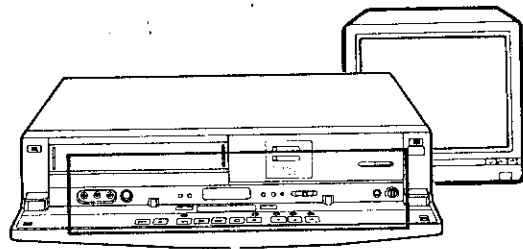
<p><b>1</b> メニュー ボタンを押す</p> <p>メニュー</p> <p>●メニュー画面が現われます。</p>	<p><b>2</b> ④ を押す</p> <p>4</p>	<p><b>3</b> 変えたいチャンネルをビ デオの表示窓に表示する</p> <p>チャンネル</p> <p>●変えたいチャンネルをビデオの表示窓に表示する</p> <p>8:20 60</p>	<p><b>4</b> チャンネルを 合わせる</p> <p>0 4</p> <p>●チャンネルを合わせる</p>	<p>終わったら</p> <p><b>5</b> メニュー ボタンを押す</p> <p>メニュー</p> <p>●ビデオの表示窓のチャンネル 表示が、変更した数字に変わ ります。</p>
---	--------------------------------	--	---	---

他のチャンネルも変えたいときは

# 受信チャンネルの合わせかた (つづき)

放送のないチャンネルを飛びこすには

チャンネル設定をすると、電波状態によっては放送のないチャンネルも設定されることがあります。これらのチャンネルを飛びこしたいときは、次の操作をします。



**3 1 2 4**

<p><b>1</b> 飛びこしたいチャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>8:20 04</p>	<p><b>2</b> チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>チャンネル設定</p> <p>04 CH TUNE 04</p>	<p><b>3</b> 停止ボタンを押す</p> <p>停止</p> <p>音声が消え、薄んだチャンネルの飛びこしがこまました。</p>	<p><b>4</b> チャンネル設定ボタンを押す</p> <p>チャンネル設定</p> <p>●ほかのチャンネルも飛びこしたいときはこの③～④の操作をくり返す。</p>
---	---	--	---

終わったら

- 飛びこしたチャンネルを元に戻すときは、手順③のとき再生ボタンを押してください。
- 飛びこしたチャンネルはチャンネルボタン(▼または▲)では選べませんが、リモコンの⑧～⑩のボタンで選ぶことができます。

<p><b>異常なときは</b></p> <p>煙が出ている、変な音やにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。</p>	<p><b>雷が鳴り出したら</b></p> <p>すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。このとき、危険ですのでアンテナ線には絶対に触れないでください。</p>
<p><b>カセット挿入口にご注意</b></p> <p>お子様がカセットの挿入口に手を入れないようご注意ください。</p>	<p><b>異物は入れないで</b></p> <p>カセット挿入口や通風孔などに金属や燃えやすいものが入ると危険です。感電や火災の原因になりますのでご注意ください。</p>
<p><b>水は禁物です</b></p> <p>ビデオの上に水の入った容器を置かないでください。万一、水などが中に入ったときはすぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。</p>	<p><b>カバーはあけないで</b></p> <p>ビデオの内部には電圧の高い危険部分もあります。感電や故障の原因になりますので、絶対にあけないでください。</p>
<p><b>電源コードは大切に</b></p> <p>電源コードに傷をつけないようご注意ください。コンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。</p>	<p><b>長期間ご使用にならないときは</b></p> <p>安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。</p>

## ビデオの置き場所にもご注意ください

<p><b>風通しの悪い所</b> (通風孔をふさがないでください)</p>	<p><b>不安定な所</b></p>	<p><b>油煙や湯気が当たる所やホコリの多いところ</b></p>
<p><b>磁気を発生する機器の近く</b></p>	<p><b>直射日光が当たる所や熱器具の近く</b></p>	<p><b>ラジオの近く</b></p> <p>ビデオの近くでラジオなどを使用すると、ラジオ放送に「ブー」というハム音が出ることがあります。ビデオから離してご使用ください。</p>

ご自分でビデオを設置する際は、安全にお使いになるために受信チャンネルの合わせかた(つづき)

# おもしろもももくもも

## ビデオの上にテレビを載せるときは

ビデオスパーサー VR-VS18 (別売品)

- ビデオには19形(約20kg)以上のテレビは載せないでください。
- ビデオの上に直接テレビを載せたときや、テレビの上に直接ビデオを載せると画面が乱れることがあります。このときは、ビデオスパーサーVR-VS18(別売品)をご使用ください。

## 使用上のご注意

お手入れについて	●ビデオをベンジン、シンナーなどでふいたりしますと、変質したり塗料がはげることがありますので、避けてください。 ●化学そうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
ビデオを使わないとき	●ビデオカセットをビデオから取出しておいてください。
衝撃を与えないでください	●持ち運ぶときは、家具にぶつけないようにご注意ください。
接続機器について	●ビデオに接続して使用する機器の取扱説明書もよくご覧ください。
外国では使えません	●このビデオは日本国内用です。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This video tape recorder can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

## 結露について(ビデオの内部に水滴がつくことを結露といいます)

このようなときに結露になります

- 寒い場所から急に暖かい場所に移したとき。
- 暖房をはじめたばかりの部屋や、エアコンなど直接冷風のあたるところ。
- 夏季に冷房のきいた部屋から急に湿度、温度の高い部屋に移したとき。

結露したまま使用するとテープやビデオヘッドを傷めます。

結露がおこりそうなとき

- 電源コードをコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にしておくと、結露が生じにくくなります。
- 結露が生じてから電源コードを差し込んでも、水滴を急激に蒸発させることはできません。約2時間お待ちください。

## アンテナについて

アンテナを立てるとき

- 妨害電波の影響を避けるため、自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にお立てください。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。また風でフラフラしないようにしっかりと固定してください。
- 金属の多い場所に配線することも避けてください。
- VHFアンテナに同軸ケーブルを使用すると、雑音の少ない良好な画像が得られます。

アンテナの点検

- アンテナを定期的に点検、交換をすることが、いつまでも美しい画像をご覧になるための秘けつです。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるころでは寿命が短くなりますので早目に点検してください。

テレビのうつりが悪いときは

- ビデオを接続したとき、電波の弱い地域ではテレビのうつりが悪くなる場合があります。このときは、ブースター(別売品)をご使用ください。

# 故障がないというときは

○下記のことをお調べのうえ、それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。なお、アフターサービスについては64ページをご覧ください。

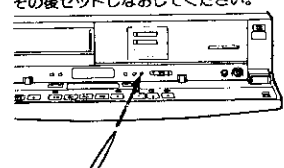
	症状	原因	処置	参照ページ
電源が入らない	ビデオの電源が入らない。	●電源コードがコンセントに接続されていない。	●電源コードの差込みプラグをコンセントに接続してください。	—
	リモコンで操作できない。	●乾電池が古くなっている。(約1年が目安です)。 ●リモコン切換スイッチを正しく選んでいない。	●乾電池を交換してください。 ●リモコン切換スイッチを正しく合わせてください。	12 12
	電源は入るがビデオの操作ができない。	●各種安全装置が働いている。	●電源コードを一度コンセントから抜き、再度コンセントに入れた後、電源を入れてください。	—
テープが止まる	巻戻し、早送りができない。	●テープが最初または最後まで巻取られている。	●カセットを確認してください。	11
	テレビ番組の録画ができない。	●アンテナ線の接続が正しくない。 ●受信チャンネルの調整がずれている。	●アンテナ線を正しく接続します。 ●受信チャンネルを正しく調整します。	48 55
録画ができない	タイマー録画ができない。	●タイマーが正しくセットされていない。 ●時計が「—:—」になっている。	●タイマーを正しくセットしてください。 ●停電があったため、予約が消えました。再度、現在時刻を合わせたあとタイマーを合わせてください。	30 33
	クイックタイマー録画ができない。	●「つめ」の折れたカセットが入っている。	●「穴」をセロハンテープでふさぎます。 ●時計を合わせます。	32
	後面端子に接続した機器から録画できない。	●「L2」(外部入力2)を選んでいる。	●入力切換ボタンで「L1」(外部入力1)を選びます。	29 44
再生するとおかしい	前面端子に接続した機器から録画できない。	●「L1」(外部入力1)を選んでいる。	●入力切換ボタンで「L2」(外部入力2)を選びます。	44
	再生の画面に帯状のノイズが出たり、画面がモヤモヤする。	●古いテープや他のビデオで録画したテープを再生するときにおこることがあります。(トラッキング調整がずれています。)	●オートトラッキングまたは手動トラッキング調整で最良に映るよう調整してください。	26
	再生の画面がきれいにならない。	●テレビのチューニングが正しくない。 ●ビデオヘッドが汚れている。	●テレビのチューニングをしなおしてください。 ●ヘッドの清掃が必要です。ヘッドクリーニングボタンでヘッドを清掃してください。それでも映りが悪いときは、別売りのヘッドクリーニングテープT-CL01をご使用になりヘッドの清掃をしてください。それでもまだ映りが悪いときは、お買い求めの販売店にご相談ください。	— 65 62

停止状態で約5分たつと多少音がしますが故障ではありません。これは内部のテープ保護メカが動作する音です。

「注意」「参考」

故障がないというときはこのようにしてお使いください

# 故障かな...というときは(つづき)

	症状	原因	処置	参照ページ
再生するとおかしい	音が途切れる。	●音声ヘッドが汚れています。	●ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープT-CL01をご使用になりヘッドの清掃をしてください。それでも直らないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。	62
	日本語と外国語が同時に聞こえる。	●音声モニターボタンで「ステレオ」を選んでいる。	●音声モニターボタンを押して、聞きたい音を選びます。	25
	Hi-Fiサウンドの音が出ない。	●音声モニターボタンで「ノーマル」サウンドを選んでいる。	●音声モニターボタンを押して、Hi-Fiサウンドを選びます。	25
	画面の輪郭がはっきりしない。	●映像切換スイッチが「ソフト」になっている。	●「ノーマル」または「エディット」にします。	42
その他	ダビング編集ができない。	●正しく接続されていない。 ●録画側ビデオが「外部入力」を選んでいる。	●接続を確認し、正しく接続してください。 ●録画側ビデオが「外部入力」を選びます。	44
	集中表示窓の表示が誤表示したり、操作ボタンを受けけない。	●内蔵のマイコンの誤動作のせいです。	●リセットスイッチをつまようじなどで押す。表示部がリセットされます。その後セットしなおしてください。 	—

## ビデオを使っていると……

- ヘッドの清掃 (テレビ番組はきれいに映るのにビデオで再生するとガラガラした画面になるときは)



ビデオを使っているとこんな症状が出る場合があります。これはビデオヘッドが汚れたためですからビデオヘッドの清掃が必要です。65ページの要領でヘッドクリーニングを行ってください。それでも汚れがとれないときは、別売りヘッドクリーニングテープT-CL01をご使用ください。ヘッドクリーニングテープを使っても汚れがとれないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。

★ヘッドクリーニングテープをお使いになるときは、お使いになるクリーニングテープの説明書を良くお読みいただき、正しくご使用ください。

- ヘッドの摩耗

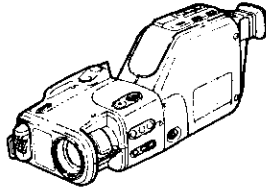
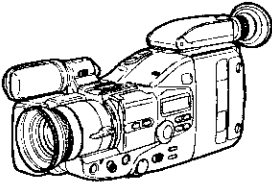
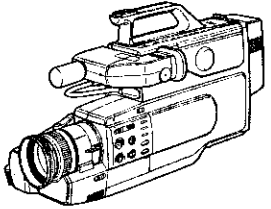


ビデオを長い間使用するとビデオヘッドはレコード針と同様に摩耗し、画像が鮮明に映りません。このような場合ビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買い求めの販売店にご相談ください。

## 長年ご使用のビデオの点検をぜひ!

このようなことはありませんか	お願い
<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源コード、プラグが異常に熱い。</li> <li>●映像が乱れだり、色がきれいで出ない。</li> <li>●その他の異常や故障がある。</li> </ul>	故障や、事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談ください。

# 別売品の紹介

VHS-Cビデオカメラ VM-C1	S-VHS-Cビデオカメラ VM-S83	VHSビデオカメラ VM-5200
		
ヘッドクリーニングテープ	ブースター	ビデオカセットテープ
<ul style="list-style-type: none"> <li>●乾式ビデオヘッドクリーナー T-CL01</li> <li>●湿式ビデオヘッドクリーナー AV-210</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●HD-WB2A (VHF・UHF・FM兼用)</li> <li>●HVTR-W26A (VHF・UHF兼用)</li> <li>●HVTR-U26A (UHF専用)</li> </ul>	GR PROシリーズ T-120GR(E) T-60GR(E) Hi-Fi(E)シリーズ T-120Hi-Fi(E) T-60Hi-Fi(E) HGEシリーズ T-160HGE T-120HGE T-60HGE T-30HGE T-20HGE AXシリーズ T-160AX T-120AX T-60AX T-30AX
ビデオスベーター		
VR-VS18		
接続コード		
HPU-131AV (映像用) HPU-141AV (音声用)		

注意・参考

別売品の紹介  
故障かな...というときは(つづき)



## 保証書と保証期間について



- このビデオデッキには保証書がついています。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容をご確認いただき大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。(保証書に詳細を記載しておりますので、そちらをご覧ください)
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## 修理を依頼されるときは



- ビデオデッキが正常に動作しないときは、「故障かな...というときは」(81ページ)をご覧ください。それでも不具合なときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- アフターサービスを申し付けたいときは、次のことをお知らせください。
  - 形名 VT-BS5
  - 症状 できるだけ詳しくご説明ください。
  - 住所・電話番号 付近の目印もつけ加えてください。

## 転居されるときは



- 転居で、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店をご紹介します。なお本機は50Hz(ヘルツ)、60Hz(ヘルツ)の切換えが自動的に行われますので、切換えなしでどちらの地域でも使用できます。

## 美しい画面を見るための点検



- ビデオデッキは、カラーテレビやビデオカメラからの動画を磁気テープに記録したり、再生したりするため、非常に高い精度を必要とする機械です。お使いになる間に汚れや、摩耗したりしてきます。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくためには、使用環境(温度・湿度・ホコリ)などに左右されますが、およそ1,000時間を目安に点検(清掃・注油・一部部品交換)されることをおすすめいたします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

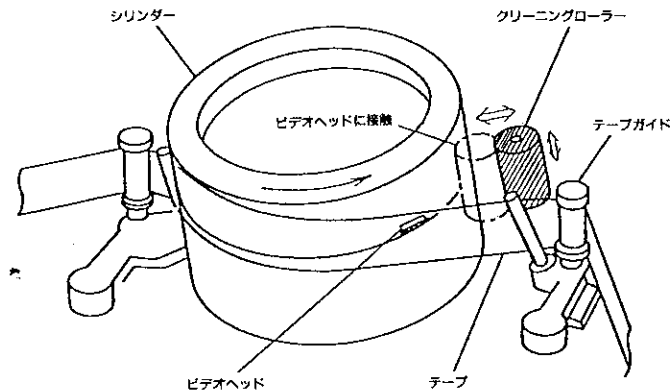
**部品の保有期間** 当社は、このビデオデッキの補修用性能部品を、製造打切後最低8年間保有しています。

- ビデオカメラ、ビデオ及びビデオカセットを使用中、万一これらの不具合により録画されなかったり、再生できなくなった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。
- 大切な録画(結婚式など)の場合は、必ず事前に試し撮りし、正常に録画・録音されていることを確認してください。
- 本機の「EP」モードで録画したテープは「SP」モード専用のVHSビデオで再生できません。
- あなたがビデオで録画・録音したものは、個人として楽しむなどの場合は著作権法上、権利者に無断で使用できません。

# オートヘッドクリーニング機能について

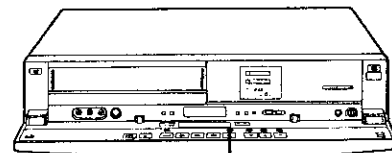
次の操作をすると、オートヘッドクリーニング機能が働いてビデオヘッドの清掃をします。

- ビデオカセットを入れた直後または取出すとき。
- ビデオカセットが入っている状態で電源を「入」または「切」にしたとき。



## ■ヘッドクリーニングボタン

テープを再生したとき、画面が下の写真のようになるときは、ヘッドクリーニングボタンで次のようにヘッドをクリーニングできます。



### 1 ビデオカセットを入れ、停止状態にする。

### 2 ヘッドクリーニングボタンを一回押す。

- ヘッドクリーニングが始まります。一回のクリーニング時間は約10秒間です。
- ヘッドクリーニング中はテレビ画面に「HEAD CLEANING」が表示されます。
- ヘッドクリーニング中は多少、音がしますが故障ではありません。

### 3 テープを再生し、映りが良くなったが確認する。

- 映りが良くならないときは、この2、3の操作を数回繰り返す。

## ご注意：

- ヘッドクリーニング操作を何回やっても、映りが良くなるときは、別売りのヘッドクリーニングテープ(T-CL01、または、AV-210)をご使用ください。
- ヘッドクリーニング機能はビデオヘッドの清掃はしますが、音声ヘッドの清掃はしません。



# 専門用語の解説

## 音声モニター 25

二カ国語放送などを再生するときに便利な機能です。音声モニターボタンを押すたびに、日本語だけ、外国語だけ、日本語と外国語といった具合に音声切り替わります。録音中に切り替えても、録音内容は変わりません。(日本語・外国語の両方が録音されます)

## トラッキング調節 26

テープを再生すると画面に白い帯状のノイズが出る場合があります。これは、録音された部分をヘッドが正確になぞっていないためにおこります。これを正確になぞるように調節することをトラッキング調節といいます。デジタルオートトラッキングは、この調節を自動化したものです。

## 入力切換 44

他の機器から録音・録音するときに必要な切換です。ビデオは通常、テレビ番組を録音できるようになっています。入力切換ボタンで「1」または「2」を選ぶと、映像入力端子、音声入力端子に接続された機器から録音・録音ができます。

## Hi-Fiサウンド 44

ビデオにはふつうのビデオとHi-Fiビデオがあります。ふつうのビデオは音声を録音/再生するのに固定のヘッドで録音/再生します。一方、Hi-Fiビデオは固定ヘッド以外に回転ヘッドでも音声を録音/再生します。そのため、テープとの相対速度が非常に早くなり、よりよい音で録音/再生できます。固定ヘッドで録音した音がノーマルサウンド、回転ヘッドで録音した音がHi-Fiサウンドです。

## ビデオ専用チャンネル 53

1または2いずれかのチャンネルです。映像・音声入力端子のついていないテレビをご使用のときは、テレビを1または2チャンネルのうち放送のないチャンネルに合わせてビデオを楽しみます。これが、ビデオ専用チャンネルです。ビデオ後面にあるチャンネル切換スイッチも切り換えます。

## ダビング 44

2台のビデオを接続して、テープを複製することをダビングといいます。ダビングしたテープは多少画質が低下します。

## ビデオ/テレビ切換 20

ビデオのVHFアンテナ出力の切換です。「ビデオ」にしておくと、映像と音声1または2チャンネルの放送(ビデオ専用チャンネル)としてテレビに供給されます。ビデオの電源を切ったときは「テレビ」になっており、テレビは普通で使用できます。ビデオ/テレビ切換ボタンで切り換えます。

## VISS 38

VHS Index Search Systemの略で、テープに記録された録出し用の書号(VISS番号)を使って録出しをする方式です。VISS番号は、録音時に自動記録されます。

## フライングイレースヘッド 48

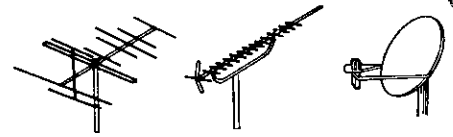
録音すみの部分に続けて録音するとき、つなぎ目部分をきれいにするため、通常の消去ヘッド以外に回転消去ヘッドを取付けてあります。回転しながら動作することから、フライングイレースヘッドと呼ばれております。

## ブースター(電波増幅器) 63

名前の通り電波を増幅します。電波の弱い地域の場合、ビデオを接続すると、テレビの映りが悪くなります。これは電波がテレビとビデオの両方に分けられるためです。電波を増幅することにより、今までと同じ程度にテレビを見ることが出来ます。増幅度の大きいブースターほど、映りがよくなります。

## VHFとUHF放送 48

テレビ放送にはVHFとUHF放送があります。(最近BS(衛星)放送もあります) VHF放送は1~12チャンネル、UHF放送は13~62チャンネル、BS放送はBS1~BS15チャンネルでご覧になれます。それぞれの放送に合ったアンテナが必要です。アンテナの形を見ると、どの放送を受けているか、よく分ります。



VHFアンテナ UHFアンテナ BSアンテナ

\*一部の地域(関東地域など)ではVHF放送をUHF放送に変換していることもあります。

## 録画モード(EP/SP) 18

ビデオには、「標準」と「3倍」の録画モードがあり、録画時に切り換えられます。SP(標準)：テープスピードが標準の速さです。画質を重視するときには「SP」で録画することをおすすめします。EP(3倍)：テープスピードが標準の1/3の速さです。「SP」に比べて3倍長く録画できます。再生のときは、録画時のスピードに自動的に切り換わります。

# 索引

## あ・い・う・え・お

アンテナアダプター	48
裏番組録音	20
衛星放送	10
映像切換	42
オーディオ録音	45
オートスキャンプレイ	38
オートBLUE	37
オートリワインド	19
オートリワインドシャットオフ	24
オフタイマー	41
お好みセレクト	37
音声多重放送	25
音声モニター	25

## か・き・く・け・こ

外部入力	44
クイックタイマー録音	29
結露	60
高速サーチ	28
高速巻戻し	19
コマ送り再生	27
混合器	48

## ま・し・す・せ・そ

リターボタン	42
主音声	25
受信チャンネル	55
スキップ再生	27
スクランブル画像	54
ステレオ放送	25
スロー再生	27
静止画再生	27
操作音	37

## た・ち・つ・て・と

タイマー録音	30
チャイルドロック	43
チャンネル設定	55
テコダー	54
デジタルオートトラッキング	26
テープの残量表示	36
テープリターン	40
テープリフレッシュ	42
テレビ音声	10
テレビ画面表示	36
テレビの操作	13
同軸ケーブル	49
同時録音	18
飛びこし設定	58
トラッキング調節	26

## な・に・ぬ・ね・の

二重音声放送	26
入力切換	44
ノーマルサウンド	66

## は・ひ・ふ・へ・ほ

早送り再生	28
ビジュアルサーチ	28
ビデオ専用チャンネル	53
ビデオ/テレビ切換	20
副音声	25
フィーダー線	50
ブースター	63
ブルーバック機能	37
分波器	49
ヘッドホン	45
補助電源コンセント	45

## ま・み・む・め・も

巻戻し再生	28
メニュー	34
モード表示	36
モノラル	25

## や・ゆ・よ

予約	30
予約の健康	34
予約の取消し	34

## ら・り・る・れ・ろ・わ

リニアタイムカウンター	40
リモコン切換スイッチ	12
レベルメーター	25
レンタルスイッチ	42
録画時間	11
録画モード	18
ワープサーチ	28

## A・B・C

AVコントロール端子	53
BS放送	10
BSワープ	17
ブザー	37
DRPS	39
ENDLESS PLAY	37
EP「3倍」	18
ERROR表示	33
FULL表示	33
Hi-Fiサウンド	66
レンタルプレイ	37
SP「標準」	18
VISS	35